

1. 空路調査

1-1 調査の背景と目的

(1) 調査目的

沖縄に訪問する外国人観光客を対象にアンケート調査を実施。観光動向やニーズを把握し、外国人観光客の受入体制の強化、充実を図るための情報収集を目的とする。

(2) 調査対象者

那覇空港、石垣空港を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」、「日本人の配偶者」、「永住者の配偶者」、「定住者」等、日本に居住している人、乗務員を除く。

(3) 調査場所

那覇空港、石垣空港国際線ターミナル搭乗待合室

(4) 調査時期

	那覇空港調査	石垣空港調査
平成26年4-6月期	6月13日(金)～15日(日)	—
7-9月期	7月25日(金)～27日(日)	7月26日(土)、30日(水) 8月2日(土)、16日(土)、 20日(水)、23日(土) 9月17日(水)、20日(土)、 24日(水)、27日(土)
10-12月期	11月21日(金)～23日(日)	10月1日(水)、4日(土)
平成27年1-3月期	1月23日(金)～25日(日)	—

(5) 調査方法

4言語の紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施

※調査対応言語：英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、石垣は英語と中国語（繁体字）

(6) 調査標本数

那覇空港調査

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	合計
全体	323	351	355	383	1,412
台湾	122	140	112	111	485
韓国	53	62	65	117	297
香港	75	53	86	65	279
中国	59	74	73	68	274
米国	3	12	7	11	33
その他	11	10	12	11	44

石垣空港調査

全体	356
台湾	330
韓国	2
香港	14
中国	4
米国	1
その他	5

(7) 石垣空港調査の集計について

石垣空港調査の集計にあたっては、(6) 調査標本数で示したとおり、台湾票が全体 356 票のうち 330 票、92.7%を占めている一方、他の国籍・地域については標本数が少なく、国籍・地域別の消費額等の算出等が十分行われないことを考慮し、本報告書では台湾票のみを集計対象としている。

(8) ウェイトバック集計の実施

本報告書の集計にあたっては、四半期別および国籍・地域別および那覇・石垣入域客数別にウェイトバック集計を行っている（ただし、標本数は単純に加算した数値を掲載している）。なお、資料編のクロス集計表のうち、国籍別（p.96）および四半期別を除いてウェイトバック集計は行っていない。

(9) その他の注意点

統計調査においては、データを全調査対象から集める全数調査と対象の一部を取り出して調査する標本調査がある。本調査は、標本調査の結果の数字であり、標本誤差を含んでいる点に留意されたい。

また、調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

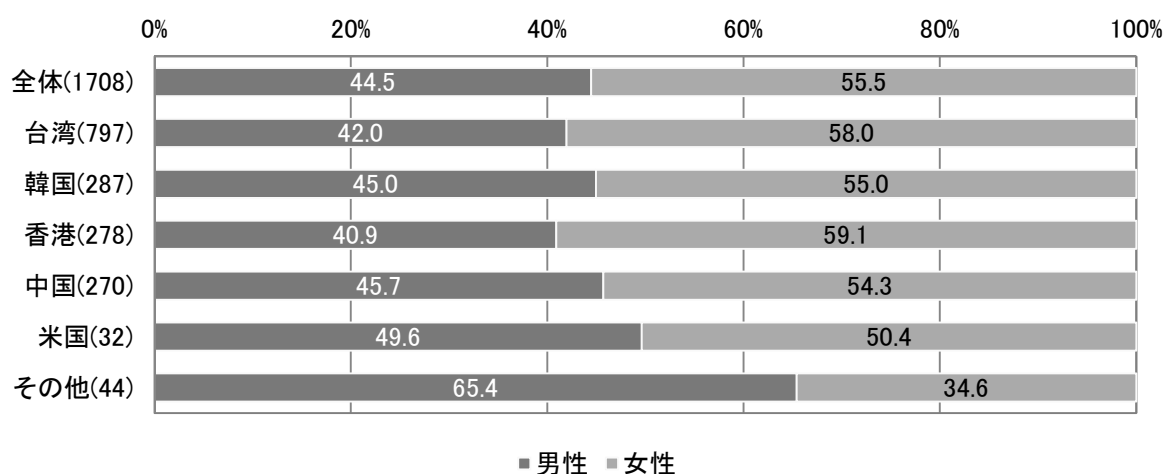
1-2 訪沖外国人観光客の属性

(1) 回答者属性

性別構成比

性別構成比については、全体では男性 44.5%、女性 55.5%となり、女性の方がやや多い。台湾、韓国、香港、中国、米国では女性が半数を上回る一方、その他では男性の割合が女性を上回る。

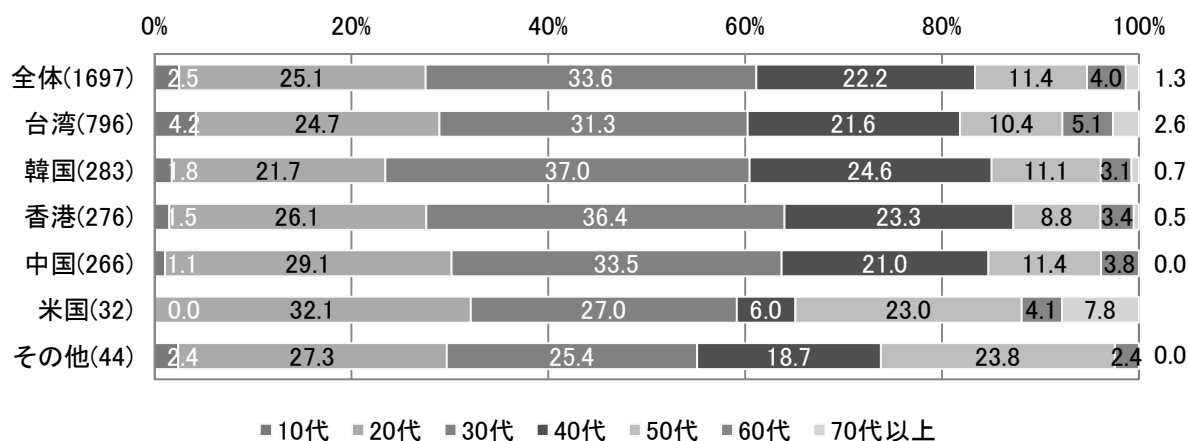
図表 1-1 性別構成比（国籍・地域別）



年代別構成比

年代別の構成比については、全体では「20代」と「30代」が約6割を占める。主要4か国籍・地域（台湾、韓国、香港、中国）では全て「30代」が最も多くを占めている。

図表 1-2 年代別構成比（国籍・地域別）

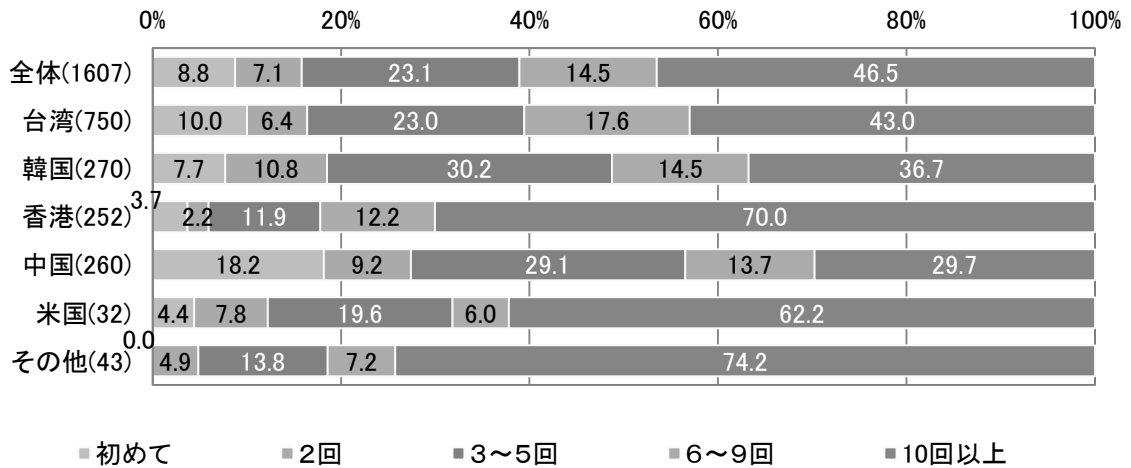


(2) 旅行経験

海外旅行経験

海外旅行経験については、全体では「10回以上」が最も多いが、中国ではこの割合が29.7%と他の国籍・地域に比べて少ない。また、「今回の沖縄旅行が初めての海外旅行」は中国では18.2%、台湾では10.0%だった。

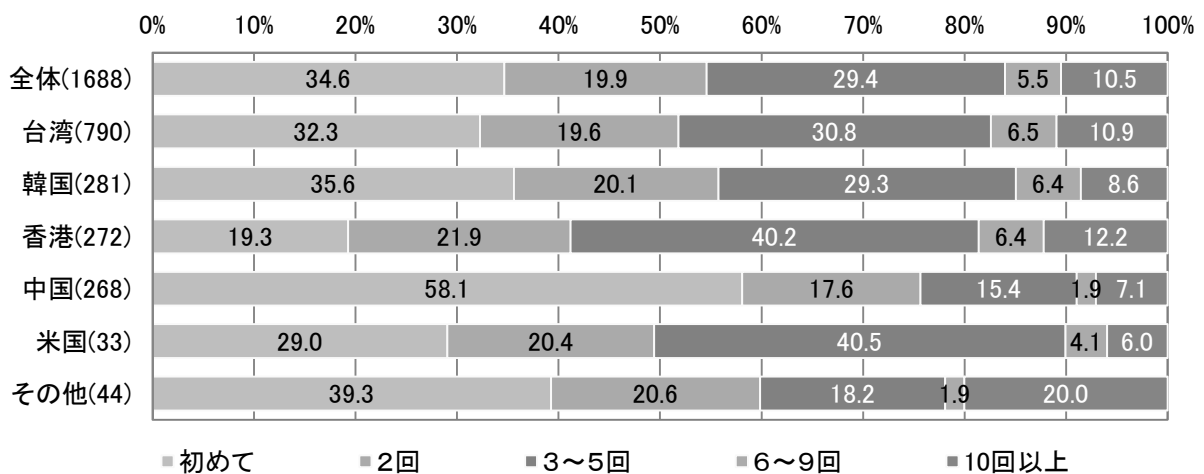
図表 1-3 海外旅行回数（国籍・地域別）



訪日旅行経験

訪日旅行経験については、中国の約6割が「初めて」となっている。一方、台湾、韓国、香港、米国では「初めて」は2~3割程度と比較的少なく、多くが訪日旅行のリピーターである。

図表 1-4 訪日旅行回数（国籍・地域別）

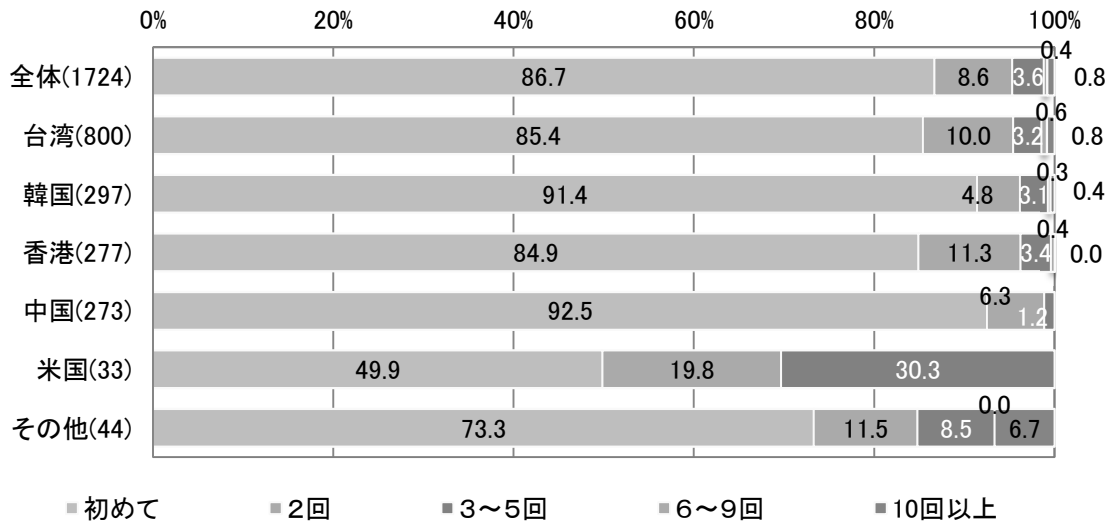


沖縄旅行経験

沖縄旅行経験については、全体の86.7%が「初めて」である。

国籍・地域別に見ると、韓国、中国では約9割が「初めて」となっている。その他では「初めて」の割合がやや少なく73.3%だった。また、米国では「初めて」の割合は49.9%とかなり少なくなっている。

図表 1-5 沖縄旅行回数（国籍・地域別）



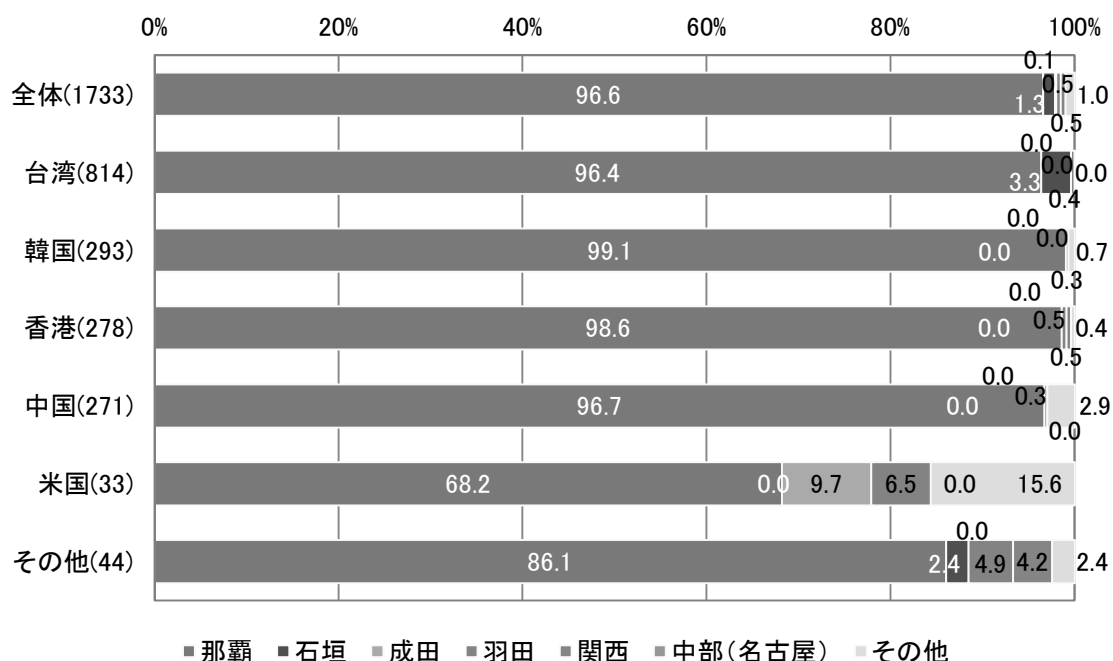
1-3 訪沖外国人観光客の旅行内容

(1) 日本に入国した空港

全体の96.6%が「那覇空港」から入国している。

国籍・地域別に見ると、米国を除いて8割以上が「那覇空港」からの入国である。それ以外の空港で最も多いのは「石垣空港」である。

図表 1-6 日本に入国した空港



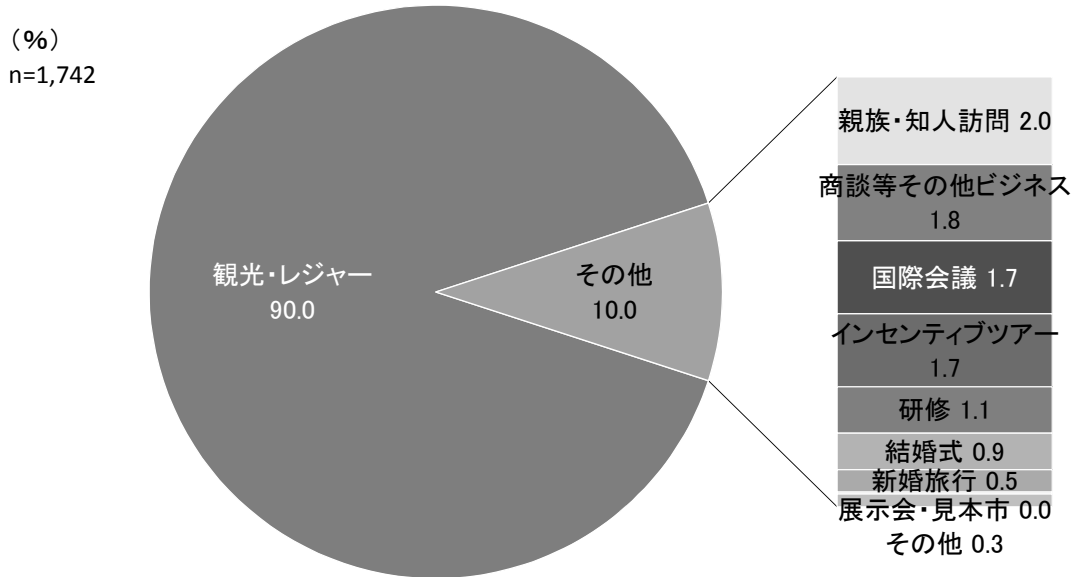
	(%)						
	全体 (1,733)	台湾 (814)	韓国 (293)	香港 (278)	中国 (271)	米国 (33)	その他 (44)
那覇	96.6	96.4	99.1	98.6	96.7	68.2	86.1
石垣	1.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4
関西	0.5	0.4	0.3	0.5	0.0	0.0	4.2
羽田	0.5	0.0	0.0	0.5	0.3	6.5	4.9
成田	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	0.0
中部(名古屋)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.0	0.0	0.7	0.4	2.9	15.6	2.4

(2) 沖縄訪問の目的

沖縄を訪れた目的については、全体では「観光・レジャー」が90.0%と大半を占める。

国籍・地域別に見ると、主要4か国籍・地域では「観光・レジャー」が9割以上を占めている。一方、米国では「親族・知人訪問」が40.5%、「商談等その他ビジネス」が31.3%、「国際会議」が1.9%と観光目的以外で多く訪沖していることがわかる。その他でも米国と同様に「親族・知人訪問」(16.8%)、「国際会議」(14.0%)、「商談等その他ビジネス」(6.7%)といった観光目的以外の割合が多くなっている。

図表 1-7 沖縄訪問の目的



(%)

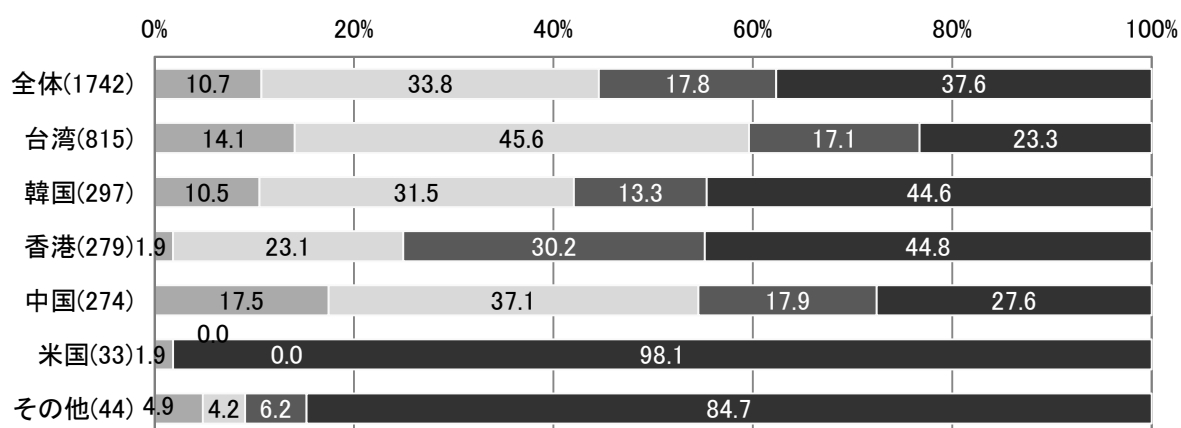
	全体 (1,742)	台湾 (815)	韓国 (297)	香港 (279)	中国 (274)	米国 (33)	その他 (44)
観光・レジャー	90.0	93.2	93.3	93.6	90.3	24.0	56.4
親族・知人訪問	2.0	0.4	1.0	0.3	1.0	40.5	16.8
商談等その他ビジネス	1.8	1.0	1.1	0.9	1.4	31.3	6.7
国際会議	1.7	0.6	1.3	0.3	2.1	1.9	14.0
インセンティブツアー	1.7	3.1	0.0	0.7	3.3	0.0	0.0
研修	1.1	0.4	3.0	0.0	0.3	0.0	2.4
結婚式	0.9	0.4	0.0	3.3	0.0	0.0	1.9
新婚旅行	0.5	0.8	0.3	1.0	0.0	0.0	0.0
展示会・見本市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0
その他	0.3	0.0	0.0	0.0	1.1	2.3	1.9

(3) 旅行形態

旅行形態については、全体では「ツアーは利用していない（個別手配）」が37.6%と最も多く、次いで「観光付きのパッケージ旅行」が33.8%、「フリープラン型のパッケージ旅行」が17.8%と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾での「観光付きのパッケージ旅行」の割合が45.6%と多くなっている。台湾と中国以外では「ツアーは利用していない（個別手配）」が最も多くなっている。

図表 1-8 旅行形態（国籍・地域別）



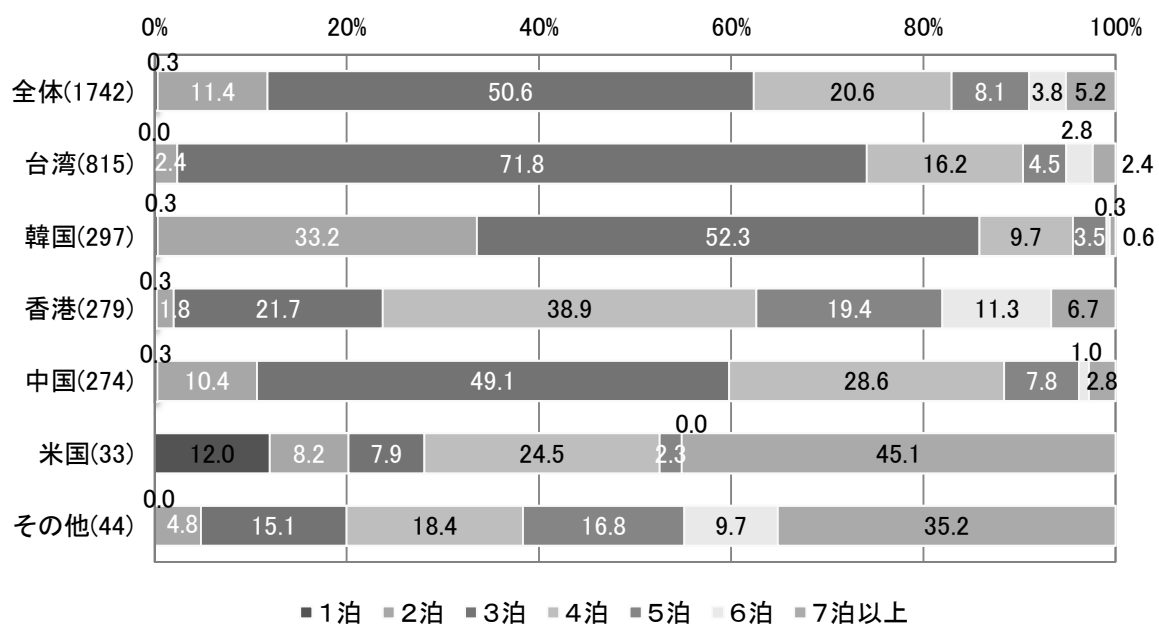
- 地域や職場、学校などの団体旅行
- 観光付きのパッケージ旅行
- フリープラン型のパッケージ旅行
- ツアーは利用していない(個別手配)

(4) 宿泊数

① 宿泊数（全体）

宿泊数については、「3泊」が最も多く、全体の約半数を占める。特に台湾では「3泊」の割合が多く7割を占めている。一方、香港では「4泊」が多く、約4割となっている。米国とその他では「7泊以上」の割合が多くなっている。

図表 1-9 宿泊数（国籍・地域別）



② 平均泊数（滞在日数 90 日以内）

全体の平均泊数は 3.72 泊である。主要 4 か国籍・地域では香港の泊数が長く、4 泊を超えている。米国の平均泊数は 8 泊を超えている。

図表 1-10 平均泊数（国籍・地域別）

	全体	台湾	韓国	香港	中国	米国	その他
4-6月期	3.87	3.49	2.72	4.36	3.36	4.00	8.64
7-9月期	3.82	3.43	3.05	4.62	3.57	8.55	6.20
10-12月期	3.81	3.57	2.77	4.30	4.55	8.86	5.67
1-3月期	3.44	3.20	2.91	4.22	3.41	11.50	4.55
年度合計	3.72	3.43	2.87	4.38	3.70	8.33	6.36

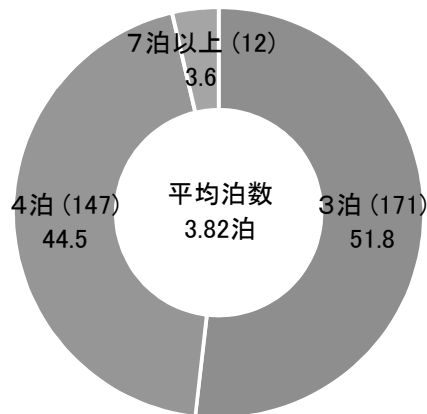
③ 宿泊数（石垣空港調査）

③-1 八重山域内での泊数、平均泊数（滞在日数 90 日以内）

平成 26 年度の石垣空港の就航便は水・土曜のみであり、石垣空港以外から入国した旅行者においても「3泊」以下がいなかったことから、宿泊数は「3泊」、「4泊」、「7泊以上」が占める結果となった。「3泊」が 51.8%と最も多く、次いで「4泊」が 44.5%であり、平均泊数は 3.82泊である。

図表 1-1 1 八重山域内での泊数

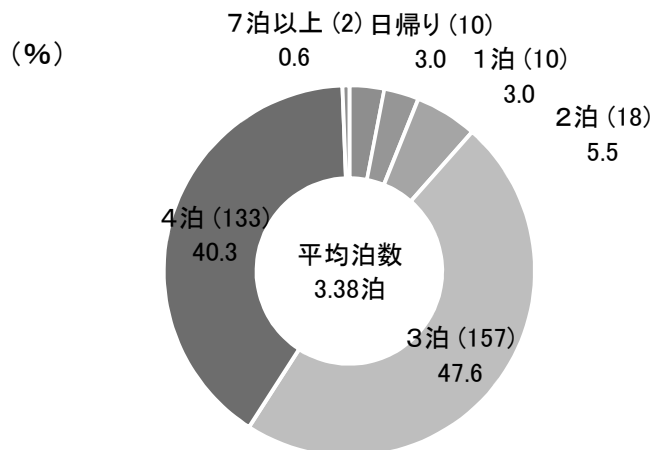
(%)



③-2 石垣島での泊数、平均泊数（滞在日数 90 日以内）

石垣島での泊数は「3泊」が 47.6%と最も多く、次いで「4泊」が 40.3%であり、平均泊数は 3.38泊である。

図表 1-1 2 石垣島での泊数

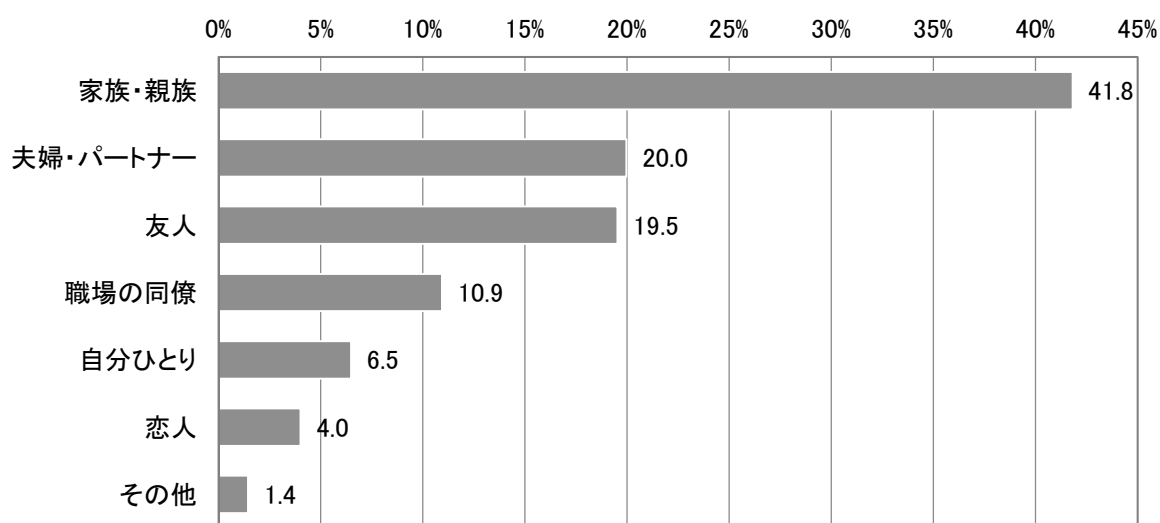


(5) 同行者（複数回答）

全体では「家族・親族」が41.8%と最も多く、次いで「夫婦・パートナー」（20.0%）、「友人」（19.5%）と続いている。

国籍・地域別に見ると、主要4か国籍・地域では「家族・親族」が最も多くなっている。『団体旅行』の利用が多い（p.8 参照）中国では「職場の同僚」の割合が他の国籍・地域と比べて多くなっている。米国とその他では「自分ひとり」の割合が多い傾向にある。

図表 1-13 同行者（複数回答）



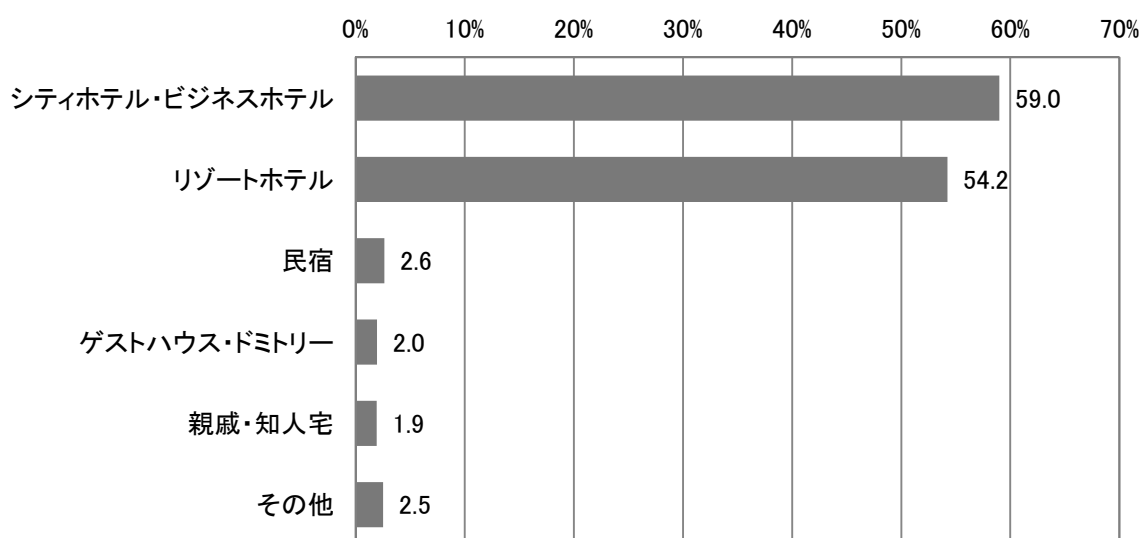
	(%)						
	全体 (1,738)	台湾 (812)	韓国 (296)	香港 (279)	中国 (274)	米国 (33)	その他 (44)
家族・親族	41.8	46.2	43.6	45.0	30.9	19.8	27.1
夫婦・パートナー	20.0	18.0	19.8	23.7	21.2	24.8	17.6
友人	19.5	21.1	19.3	21.3	19.2	4.6	9.2
職場の同僚	10.9	13.1	8.4	2.6	22.6	13.8	7.2
自分ひとり	6.5	3.6	3.2	4.0	8.3	35.1	37.0
恋人	4.0	2.5	5.2	7.4	2.1	4.2	2.4
その他	1.4	1.2	3.1	0.4	0.3	0.0	1.9

(6) 宿泊施設（複数回答）

利用した宿泊施設については、全体では「シティホテル・ビジネスホテル」（59.0%）、「リゾートホテル」（54.2%）がほとんどを占める。

国籍・地域別に見ると、米国と韓国を除いていずれも「シティホテル・ビジネスホテル」が「リゾートホテル」を上回っている。米国では「親戚・知人宅」が46.9%と最も多くなっている。

図表 1-14 宿泊施設（複数回答）



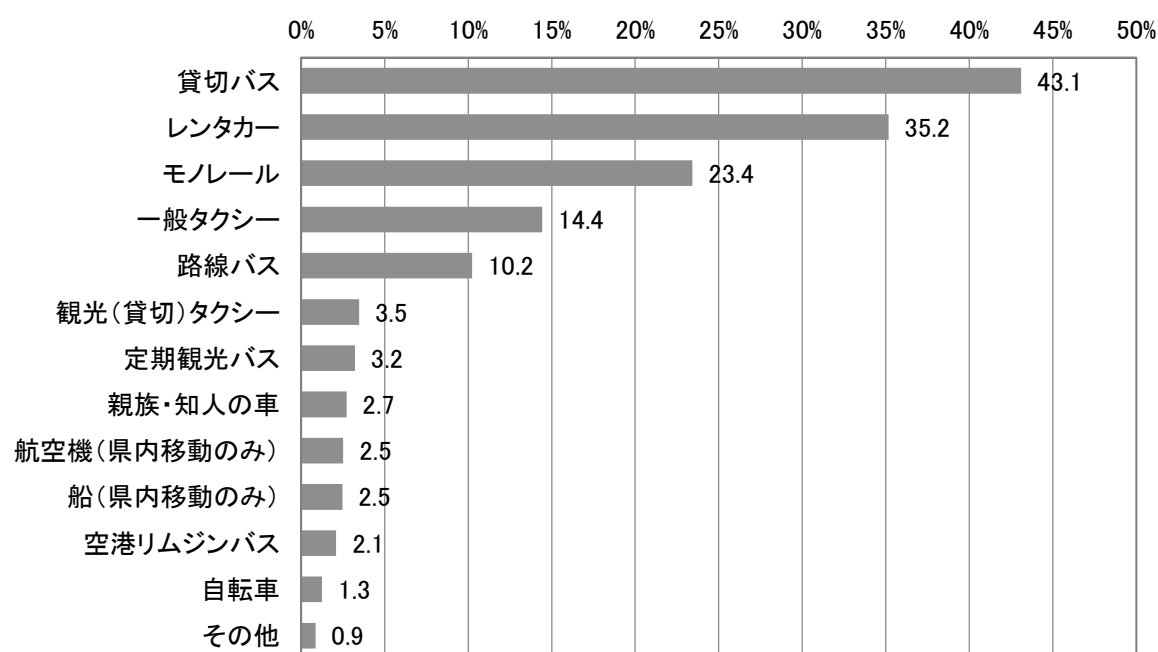
	全体 (1,730)	台湾 (809)	韓国 (295)	香港 (276)	中国 (273)	米国 (33)	その他 (44)
シティホテル・ビジネスホテル	59.0	76.3	36.9	62.8	60.9	12.5	43.0
リゾートホテル	54.2	45.4	73.7	55.6	49.3	32.7	34.8
民宿	2.6	3.9	1.5	2.3	1.4	1.9	4.3
ゲストハウス・ドミトリー	2.0	1.5	2.9	3.0	0.0	2.3	2.4
親戚・知人宅	1.9	0.2	1.4	0.5	1.0	46.9	12.0
その他	2.5	2.3	1.5	2.0	1.4	6.0	11.5

(7) 交通機関（複数回答）

交通機関については、旅行形態で『観光付きのパッケージ旅行』が2番目に多いことから（p.8参照）、全体では「貸切バス」が43.1%と最も多く、次いで「レンタカー」（35.2%）、「モノレール」（23.4%）と続いている。

国籍・地域別に見ると、『観光付きのパッケージ旅行』利用が多い台湾や『地域や職場、学校などの団体旅行』利用が多い中国では「貸切バス」の利用率が50%を超えている（p8参照）。一方、『ツアーは利用していない（個別手配）』利用が多い韓国や『フリープラン型のパッケージ旅行』利用が多い香港では「レンタカー」の利用率が4割を超えている。

図表 1-15 交通機関（複数回答）



	全体 (1,736)	台湾 (811)	韓国 (296)	香港 (279)	中国 (273)	米国 (33)	その他 (44)
貸切バス	43.1	58.6	40.5	24.2	50.5	1.9	9.1
レンタカー	35.2	30.8	45.0	54.8	8.2	27.2	22.7
モノレール	23.4	25.2	16.2	26.6	26.3	3.7	32.2
一般タクシー	14.4	8.5	10.2	12.6	31.6	40.2	30.3
路線バス	10.2	5.6	6.5	16.5	14.2	10.2	26.6
観光(貸切)タクシー	3.5	2.1	1.3	1.0	14.8	2.3	2.4
定期観光バス	3.2	0.9	4.0	4.4	5.8	1.9	4.9
親族・知人の車	2.7	0.5	1.4	1.7	1.5	44.7	19.2
航空機(県内移動のみ)	2.5	1.5	2.9	1.3	2.8	6.0	9.7
船(県内移動のみ)	2.5	3.4	1.0	0.5	1.3	3.7	12.0
空港リムジンバス	2.1	1.4	0.7	3.3	3.6	6.0	4.8
自転車	1.3	1.4	0.3	0.5	0.3	1.9	9.6
その他	0.9	1.2	0.3	0.0	1.6	0.0	2.4

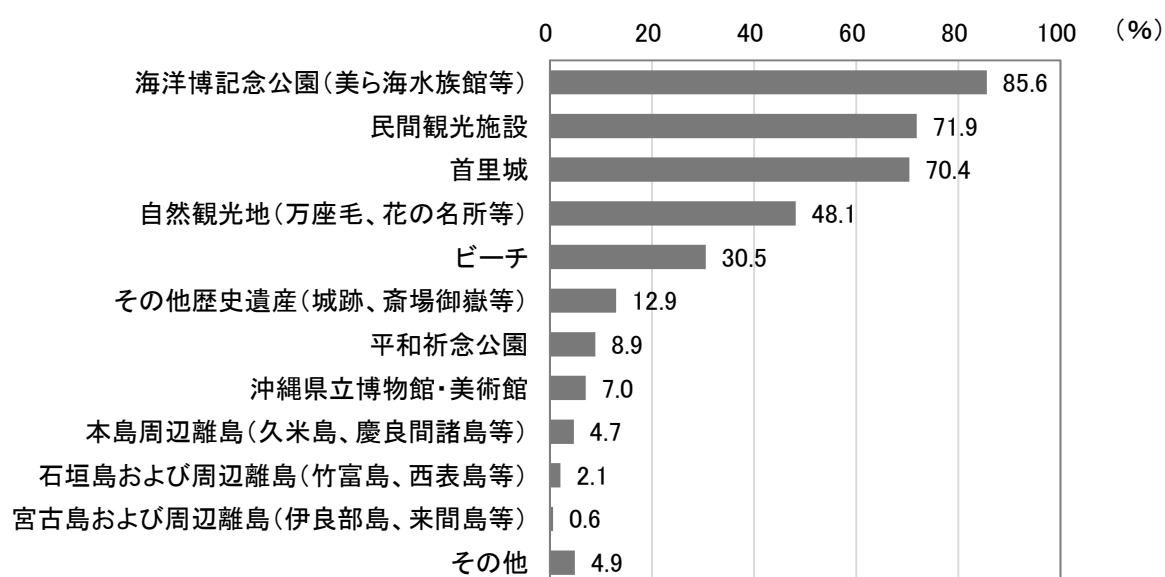
(8) 訪問場所（複数回答）

① 那覇空港調査

那覇空港調査で今回の旅行で訪問した場所を尋ねたところ、全体では「海洋博記念公園（美ら海水族館等）」が85.6%と最も多く、次いで「民間観光施設」（71.9%）、「首里城」（70.4%）と続いている。

国籍・地域別に見ると、韓国、香港で「自然観光地（万座毛、花の名所等）」の割合が多くなっている。

図表 1-16 今回の旅行で訪問した場所（複数回答、那覇空港調査）

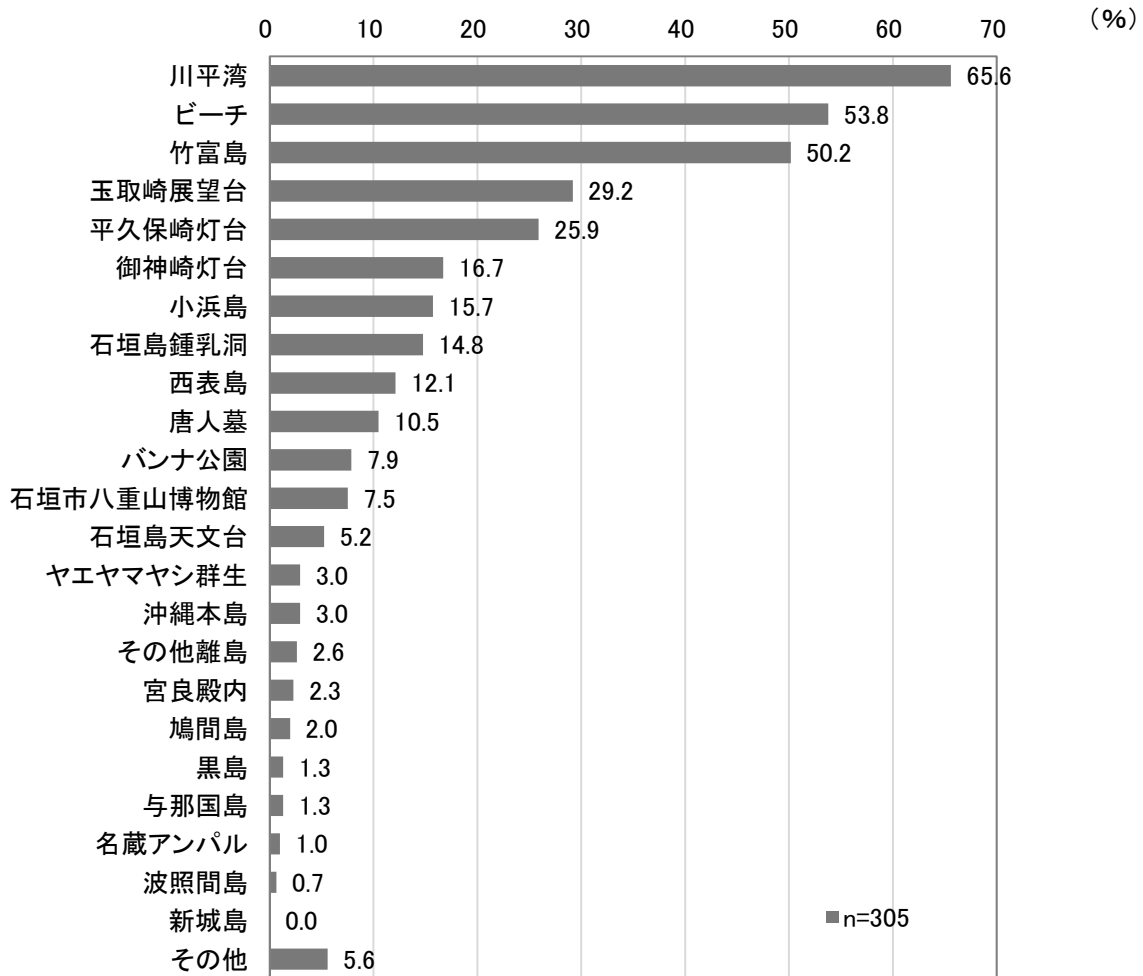


	(%)						
	全体 (1388)	台湾 (480)	韓国 (293)	香港 (277)	中国 (269)	米国 (29)	その他 (40)
海洋博記念公園(美ら海水族館等)	85.6	90.4	88.1	89.9	78.2	59.8	54.5
民間観光施設	71.9	84.2	69.4	74.9	55.8	37.5	44.4
首里城	70.4	77.4	76.0	55.8	74.3	37.0	47.5
自然観光地(万座毛、花の名所等)	48.1	24.2	71.8	62.2	54.6	30.2	32.1
ビーチ	30.5	25.9	24.0	36.3	42.8	61.5	33.0
その他歴史遺産(城跡、斎場御嶽等)	12.9	16.8	7.3	17.4	3.8	8.8	23.3
平和祈念公園	8.9	5.4	15.6	6.8	2.9	30.2	16.0
沖縄県立博物館・美術館	7.0	9.1	2.9	7.1	6.9	2.6	13.2
本島周辺離島(久米島、慶良間諸島等)	4.7	2.4	6.0	2.8	7.3	4.6	12.7
石垣島および周辺離島(竹富島、西表島等)	2.1	1.2	1.9	1.0	2.9	2.0	9.7
宮古島および周辺離島(伊良部島、来間島等)	0.6	0.2	1.4	0.8	0.0	4.8	0.0
その他	4.9	5.1	3.0	4.0	5.7	11.4	11.6

② 石垣空港調査

石垣空港調査で今回の旅行で訪問した場所を尋ねたところ、最も多かったのは「川平湾」で65.6%だった。次いで「ビーチ」(53.8%)、「竹富島」(50.2%)と続いている。

図表 1-17 今回の旅行で訪問した場所（複数回答、石垣空港調査）



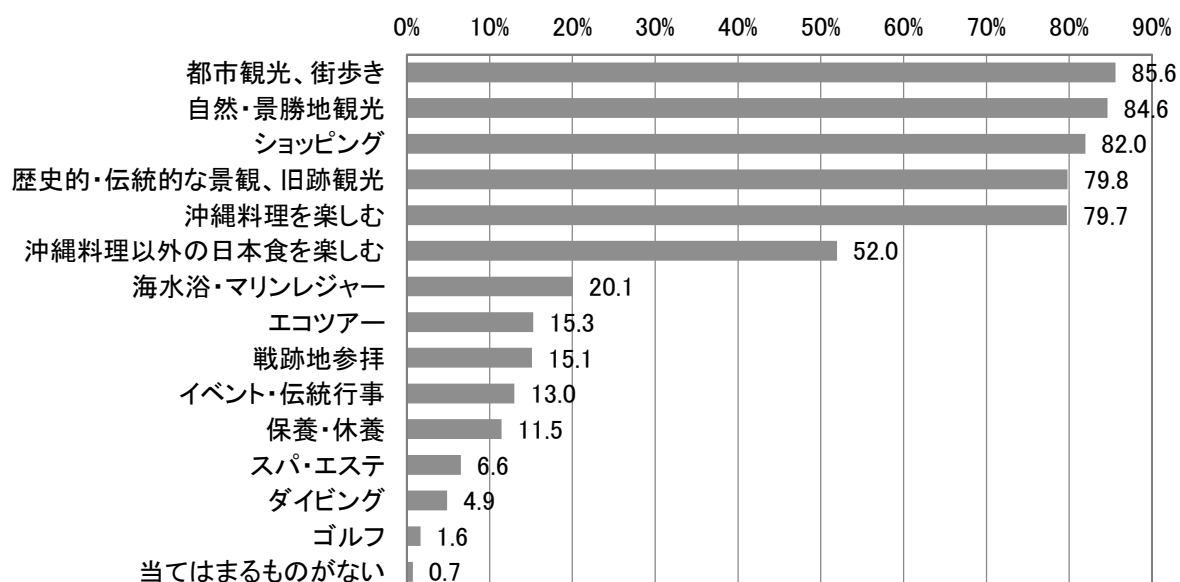
1-4 旅行中の活動

(1) 今回の旅行で行った活動（複数回答）

旅行で行った活動については、沖縄全体では「都市観光、街歩き」が85.6%と最も多く、次いで「自然・景勝地観光」（84.6%）、「ショッピング」（82.0%）、「歴史的・伝統的な景観、旧跡観光」（79.8%）、「沖縄料理を楽しむ」（79.7%）と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾、香港、中国では「ショッピング」の選択率が9割近くとなっている。また、韓国、米国、その他では「保養・休養」が多い傾向にある。

図表 1-18 活動（複数回答）



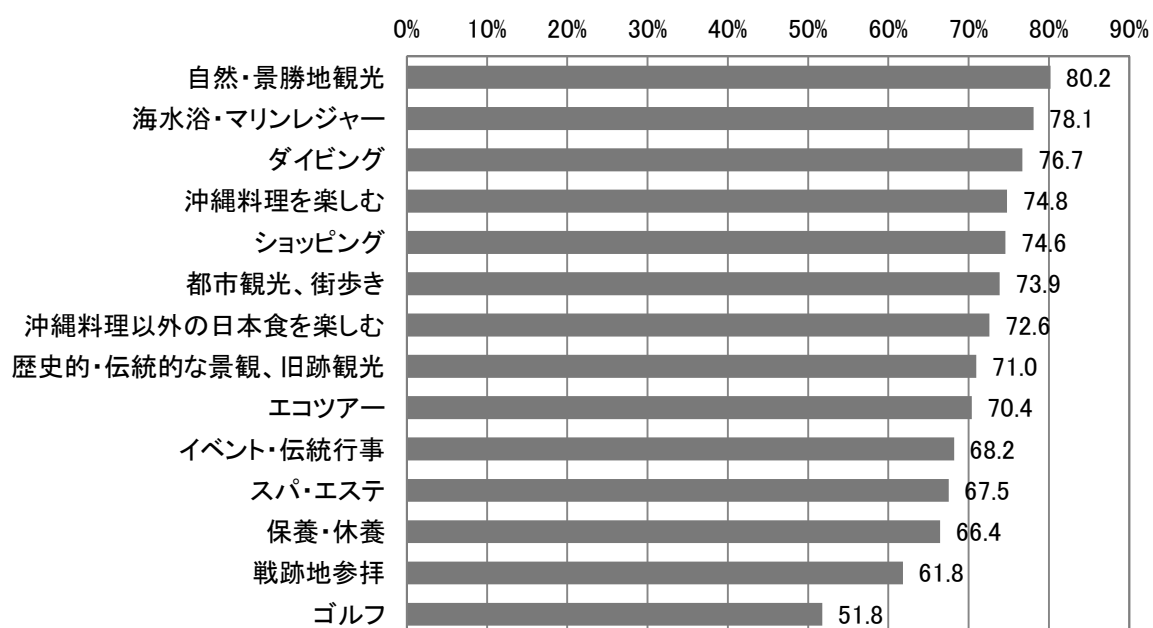
	(%)						
	全体 (1,701)	台湾 (788)	韓国 (289)	香港 (276)	中国 (272)	米国 (33)	その他 (43)
都市観光、街歩き	85.6	93.4	80.6	88.9	84.9	43.0	59.9
自然・景勝地観光	84.6	88.6	79.8	88.4	88.0	58.5	66.9
ショッピング	82.0	85.3	72.5	91.3	88.4	56.2	63.7
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	79.8	86.0	76.3	77.5	80.2	49.4	69.4
沖縄料理を楽しむ	79.7	85.8	67.5	85.2	87.6	56.3	65.4
沖縄料理以外の日本食を楽しむ	52.0	51.3	43.9	59.8	57.0	41.5	57.8
海水浴・マリンレジャー	20.1	12.4	21.0	25.9	23.6	41.1	32.7
エコツアー	15.3	21.1	2.1	22.9	13.6	4.2	20.3
戦跡地参拝	15.1	22.4	7.7	17.0	7.3	20.2	14.2
イベント・伝統行事	13.0	21.5	5.6	10.7	6.5	18.9	14.2
保養・休養	11.5	6.3	17.2	9.8	10.6	40.1	19.1
スパ・エステ	6.6	2.7	12.0	8.1	4.0	8.4	7.4
ダイビング	4.9	5.1	2.5	7.7	4.1	6.0	6.7
ゴルフ	1.6	1.5	1.8	0.9	0.0	6.0	7.4
当てはまるものがない	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0	13.8	9.1

(2) 今回の旅行で行った活動について満足した人の割合

今回の旅行で行った活動についてそれぞれ実施した人のうち満足したと回答した人の割合を見ると、全体では「自然・景勝地観光」が 80.2%と最も多く、次いで「海水浴・マリンレジャー」(78.1%)、「ダイビング」(76.7%)と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾では「ショッピング」(78.0%)、「都市観光、街歩き」(73.6%)が多くなっている。また、韓国と中国では「沖縄料理を楽しむ」がそれぞれ 74.3%、76.9%と多くなっている。

図表 1-19 今回の旅行で行った活動について満足した人の割合



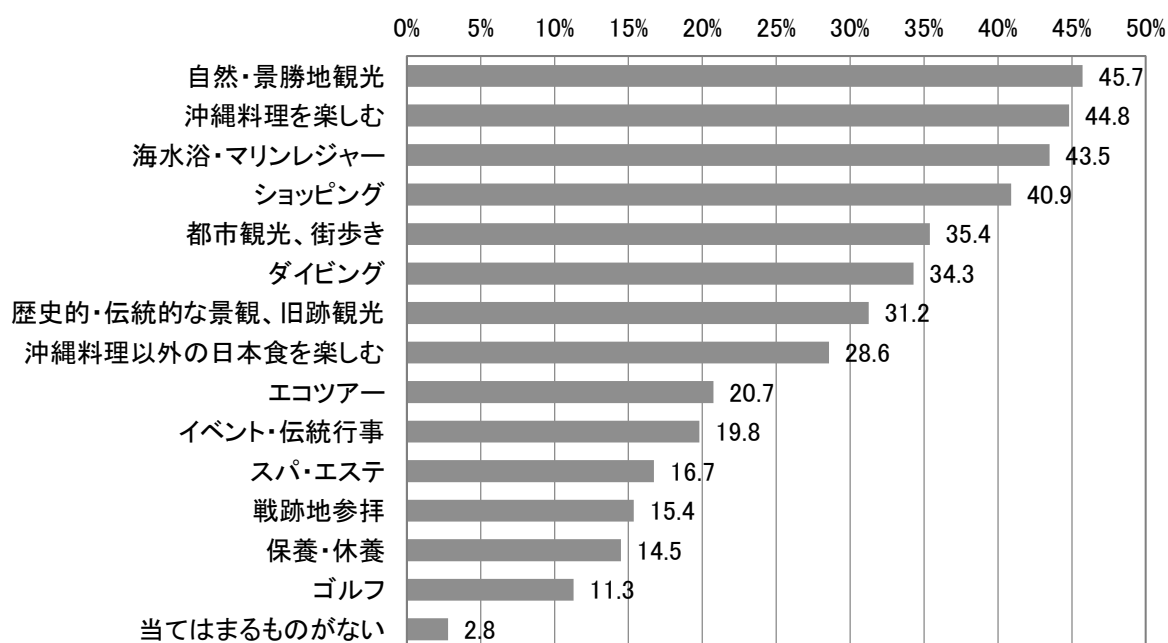
活動	(%)						
	全体	台湾	韓国	香港	中国	米国	その他
自然・景勝地観光	80.2	78.7	79.9	84.5	74.5	83.4	93.3
海水浴・マリンレジャー	78.1	69.3	72.0	87.9	77.9	75.3	92.6
ダイビング	76.7	71.6	56.0	85.1	76.5	100.0	100.0
沖縄料理を楽しむ	74.8	71.1	74.3	80.3	76.9	77.8	77.7
ショッピング	74.6	78.0	67.5	82.1	70.8	67.1	61.5
都市観光、街歩き	73.9	73.6	69.4	81.4	74.2	81.6	65.4
沖縄料理以外の日本食を楽しむ	72.6	73.4	64.7	78.1	70.1	89.9	80.2
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	71.0	70.9	68.4	76.2	64.7	83.2	80.8
エコツアー	70.4	68.7	51.3	80.6	65.2	44.5	63.3
イベント・伝統行事	68.2	69.4	59.8	64.6	71.6	43.9	83.3
スパ・エステ	67.5	58.4	68.0	59.6	75.7	72.3	100.0
保養・休養	66.4	68.7	61.5	65.1	70.8	75.8	73.5
戦跡地参拝	61.8	60.8	39.9	76.1	48.9	79.3	81.3
ゴルフ	51.8	32.7	40.0	0.0	0.0	100.0	100.0

(3) 次回行いたい活動（複数回答）

次回行いたい活動について、全体では「自然・景勝地観光」が45.7%と最も多く、次いで「沖縄料理を楽しむ」（44.8%）、「海水浴・マリンレジャー」（43.5%）と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾と香港では「ショッピング」が上位に挙がっている。その他では「ダイビング」は上位に挙がっているが、他の国籍・地域では上位3位以内には入っていない。

図表 1-20 次回行いたい活動（複数回答）



	(%)						
	全体 (1,451)	台湾 (689)	韓国 (221)	香港 (247)	中国 (235)	米国 (23)	その他 (36)
自然・景勝地観光	45.7	47.3	47.1	47.4	40.9	41.1	37.1
沖縄料理を楽しむ	44.8	44.1	43.3	51.8	42.1	26.3	44.7
海水浴・マリンレジャー	43.5	35.7	51.4	48.2	42.8	26.5	47.1
ショッピング	40.9	45.5	31.6	51.1	39.7	32.4	25.5
都市観光、街歩き	35.4	44.4	26.8	40.4	27.7	35.3	19.8
ダイビング	34.3	32.2	30.5	39.3	38.6	32.1	38.4
歴史的・伝統的な景観、旧跡観光	31.2	37.2	21.5	33.6	27.3	56.0	34.2
沖縄料理以外の日本食を楽しむ	28.6	31.0	21.0	36.0	26.8	34.9	25.7
エコツアー	20.7	23.3	11.3	32.2	17.8	26.1	16.2
イベント・伝統行事	19.8	24.8	14.8	24.4	12.4	23.3	12.7
スパ・エステ	16.7	11.5	21.1	18.8	19.2	26.1	15.3
戦跡地参拝	15.4	18.6	10.0	15.8	8.5	26.3	31.8
保養・休養	14.5	8.6	18.2	17.7	17.2	20.4	17.2
ゴルフ	11.3	8.3	14.7	11.7	9.7	26.7	13.7
当てはまるものがない	2.8	2.8	0.8	3.4	3.3	2.8	8.5

1-5 訪沖外国人観光客の滞在中の消費活動

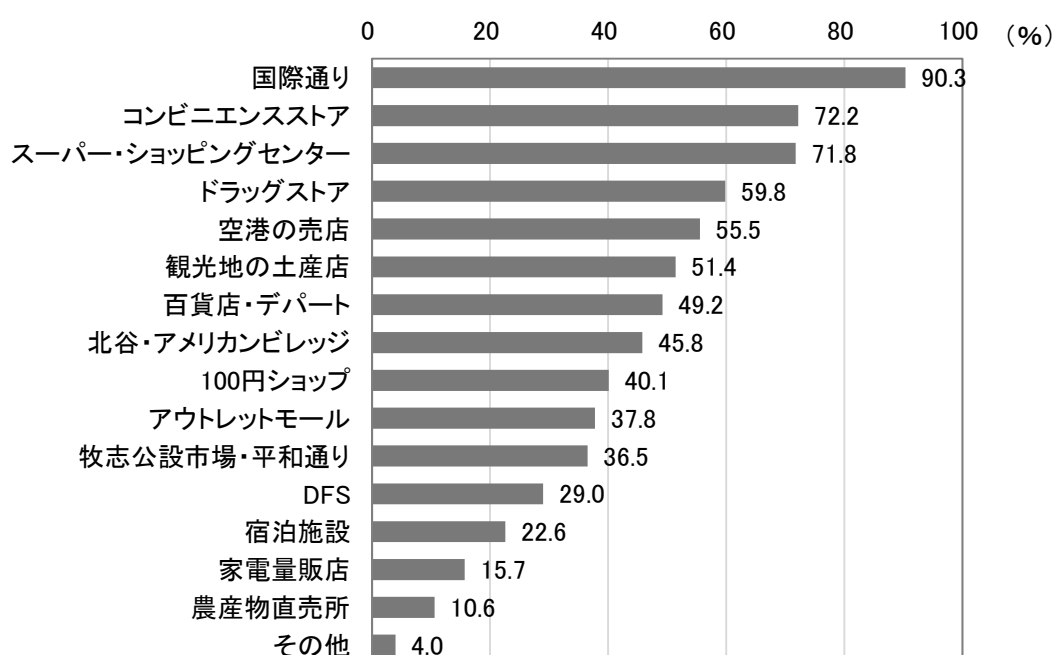
(1) 買物で訪れた場所（複数回答）

① 那覇空港調査

那覇空港調査で買物で訪れた場所を尋ねたところ、全体では「国際通り」が90.3%と最も多く、次いで「コンビニエンスストア」（72.2%）、「スーパー・ショッピングセンター」（71.8%）と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾と中国では「ドラッグストア」がそれぞれ88.0%、76.1%と多くなっている。

図表 1-2 1 買物で訪れた場所（那覇空港調査、複数回答）

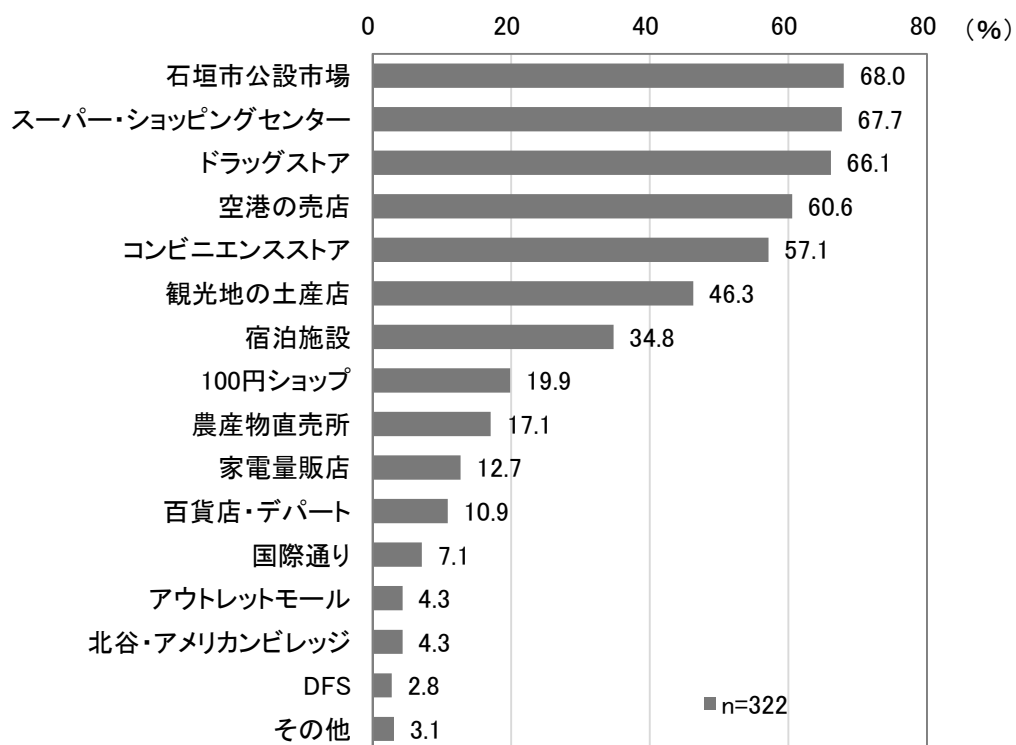


	全体 (1395)	台湾 (483)	韓国 (294)	香港 (277)	中国 (273)	米国 (27)	その他 (41)
国際通り	90.3	97.1	84.5	96.2	92.1	39.0	63.6
コンビニエンスストア	72.2	75.7	69.7	73.1	71.8	74.2	59.2
スーパー・ショッピングセンター	71.8	75.2	62.8	82.2	74.0	43.6	58.3
ドラッグストア	59.8	88.0	18.5	66.8	76.1	12.0	22.3
空港の売店	55.5	57.0	53.9	54.7	59.7	49.2	47.9
観光地の土産店	51.4	53.8	53.2	60.2	39.7	45.4	30.1
百貨店・デパート	49.2	52.9	41.1	62.6	50.2	16.3	24.8
北谷・アメリカンビレッジ	45.8	51.2	46.0	52.9	35.0	30.8	18.2
100円ショップ	40.1	46.0	35.7	45.6	29.0	37.5	32.8
アウトレットモール	37.8	44.6	24.5	37.1	59.1	12.2	12.5
牧志公設市場・平和通り	36.5	42.2	12.7	59.1	40.9	8.2	31.9
DFS	29.0	26.1	23.5	25.3	58.2	9.4	17.3
宿泊施設	22.6	31.7	2.9	37.3	22.1	19.8	9.8
家電量販店	15.7	21.6	3.5	18.0	26.2	2.8	4.2
農産物直売所	10.6	12.5	3.4	13.8	7.0	16.3	28.0
その他	4.0	4.9	2.4	4.8	2.0	2.8	8.0

② 石垣空港調査

石垣空港調査で買物で訪れた場所を尋ねたところ、最も多かったのは「石垣市公設市場」で68.0%だった。次いで「スーパー・ショッピングセンター」(67.7%)、「ドラッグストア」(66.1%)と続いている。

図表 1-2 2 買物で訪れた場所（石垣空港調査、複数回答）



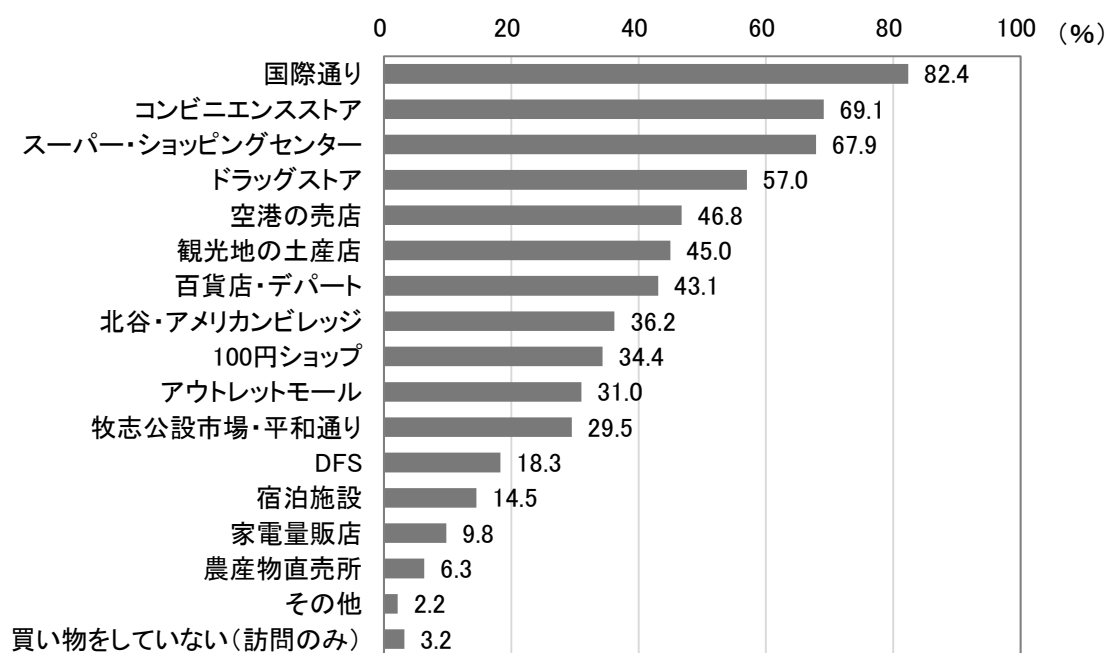
(2) 買物で実際に購入した場所（複数回答）

① 那覇空港調査

那覇空港調査で買い物をした場所を尋ねたところ、全体では「国際通り」が82.4%と最も多く、次いで「コンビニエンスストア」(69.1%)、「スーパー・ショッピングセンター」(67.9%)と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾と中国では「ドラッグストア」がそれぞれ85.3%、73.9%と多くなっている。

図表 1-2 3 買い物をした場所（那覇空港調査、複数回答）

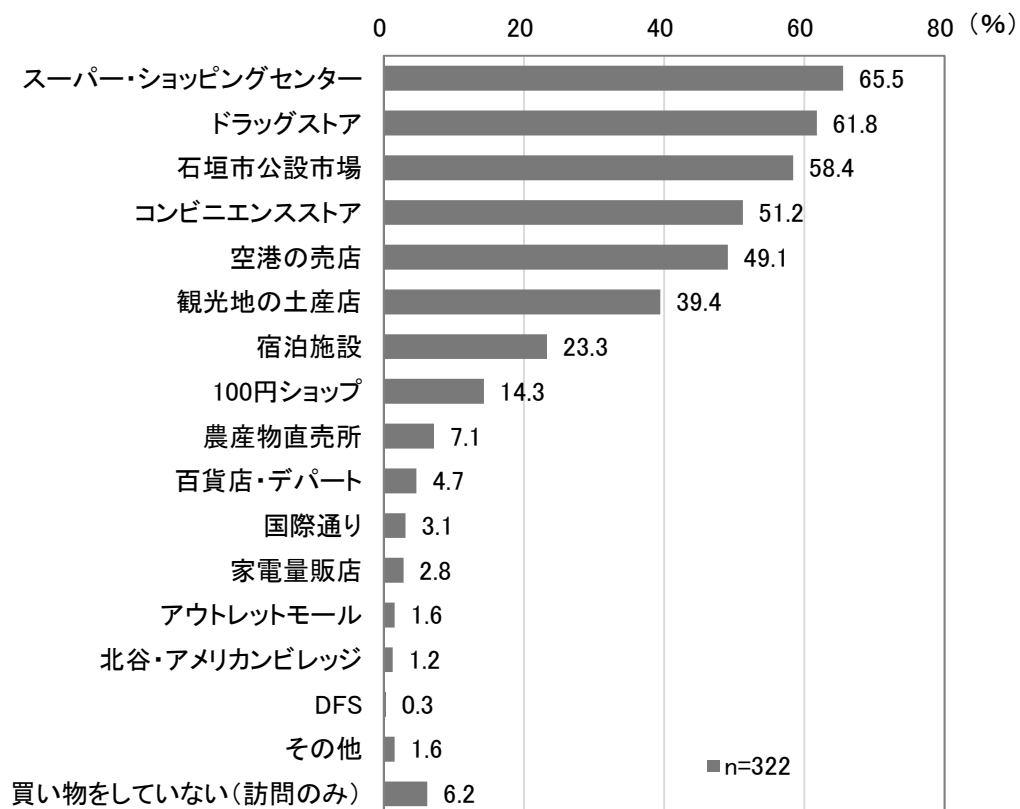


	全体 (1395)	台湾 (483)	韓国 (294)	香港 (277)	中国 (273)	米国 (27)	その他 (41)
国際通り	82.4	89.4	74.1	91.2	85.7	39.0	49.3
コンビニエンスストア	69.1	73.2	65.7	69.1	69.6	74.2	56.8
スーパー・ショッピングセンター	67.9	72.5	55.9	79.7	71.9	43.6	51.1
ドラッグストア	57.0	85.3	16.0	62.5	73.9	12.0	20.0
空港の売店	46.8	47.9	45.1	43.6	52.7	38.5	44.9
観光地の土産店	45.0	47.6	43.6	54.7	35.7	28.1	30.1
百貨店・デパート	43.1	45.4	34.8	57.2	46.9	16.3	17.6
北谷・アメリカンビレッジ	36.2	40.2	34.7	44.8	27.9	28.3	13.5
100円ショップ	34.4	41.4	28.7	38.6	23.8	37.5	27.5
アウトレットモール	31.0	36.4	17.3	30.6	52.7	12.2	12.5
牧志公設市場・平和通り	29.5	34.9	8.5	48.5	35.8	8.2	19.5
DFS	18.3	14.1	14.6	12.8	47.4	9.4	9.4
宿泊施設	14.5	19.3	1.6	23.6	16.2	14.3	9.8
家電量販店	9.8	11.8	2.2	10.1	22.4	0.0	1.9
農産物直売所	6.3	7.5	1.3	7.8	3.1	16.3	22.7
その他	2.2	2.4	1.7	1.4	1.2	0.0	8.0
買い物をしていない(訪問のみ)	3.2	5.0	6.3	2.5	2.3	2.8	6.6

② 石垣空港調査

石垣空港調査で買い物をした場所を尋ねたところ、最も多かったのは「スーパー・ショッピングセンター」で65.5%だった。次いで「ドラッグストア」(61.8%)、「石垣市公設市場」(58.4%)と続いている。

図表 1-2 4 買い物をした場所（石垣空港調査、複数回答）

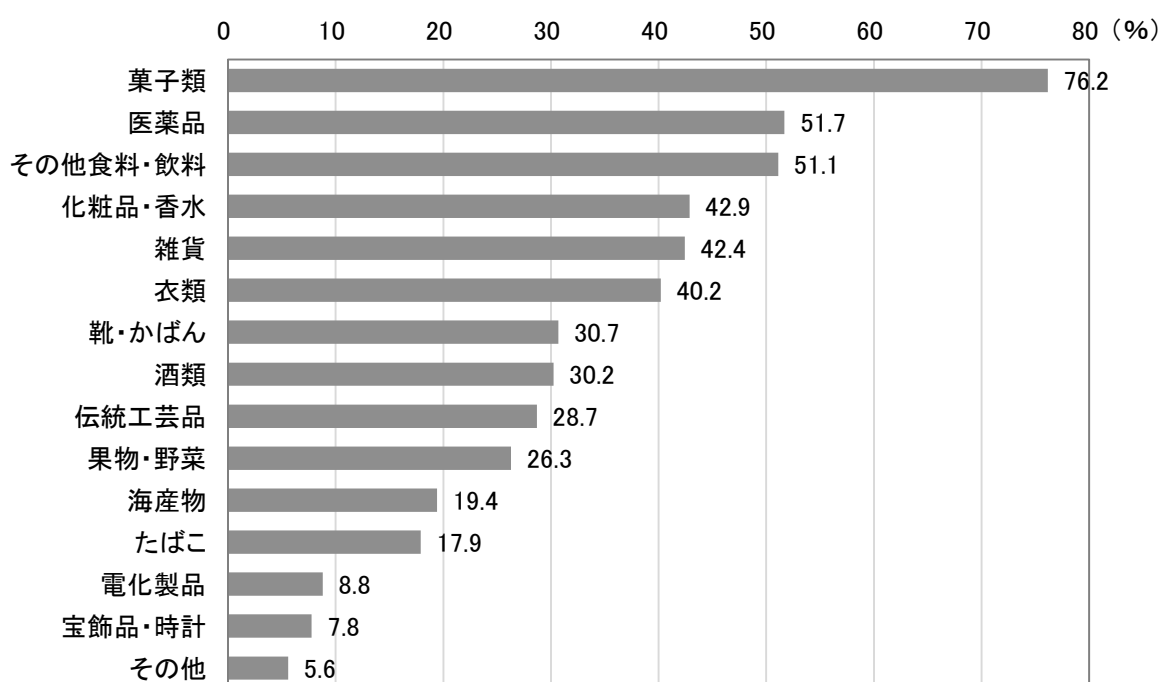


(3) 沖縄で購入した商品（複数回答）

沖縄で購入した商品について、全体では「菓子類」が76.2%と最も多く、次いで「医薬品」(51.7%)、「その他食料・飲料」(51.1%)と続いている。

国籍・地域別に見ると、台湾、米国、その他を除いて「菓子類」が1位となっている。台湾では「医薬品」が72.4%、米国とその他では「その他食料・飲料」がそれぞれ60.9%、52.3%と最も多くなっている。

図表 1-25 沖縄で購入した商品（複数回答）



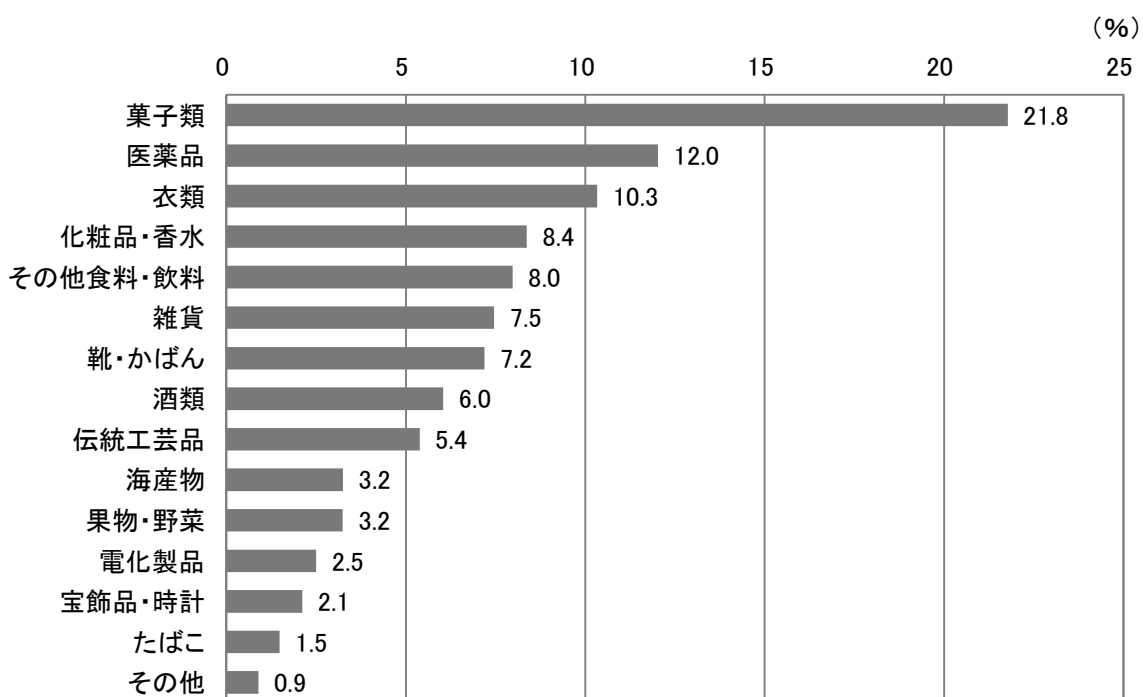
	(%)						
	全体 (1,722)	台湾 (806)	韓国 (294)	香港 (279)	中国 (271)	米国 (31)	その他 (41)
菓子類	76.2	68.4	88.6	78.4	82.6	52.9	51.9
医薬品	51.7	72.4	21.7	58.5	64.3	2.6	15.2
その他食料・飲料	51.1	54.8	48.2	54.6	41.1	60.9	52.3
化粧品・香水	42.9	44.0	32.6	47.0	68.7	6.3	14.7
雑貨	42.4	47.7	34.3	52.3	33.8	19.6	39.9
衣類	40.2	41.9	24.7	54.8	45.8	31.3	41.1
靴・かばん	30.7	30.5	16.5	42.5	45.4	12.6	26.7
酒類	30.2	30.9	30.7	35.4	20.1	36.9	30.0
伝統工芸品	28.7	25.4	25.1	38.8	24.7	26.5	43.1
果物・野菜	26.3	25.4	11.0	46.3	25.4	29.7	37.8
海産物	19.4	16.6	7.1	39.8	23.5	0.0	22.0
たばこ	17.9	25.8	12.9	9.4	25.9	1.9	1.9
電化製品	8.8	7.5	2.7	8.6	25.6	9.7	4.5
宝飾品・時計	7.8	4.0	7.6	6.9	15.6	12.6	15.3
その他	5.6	4.5	7.8	2.7	6.3	1.9	10.8

(4) 最も満足した商品

購入したものの中で最も満足したものについて尋ねたところ、全体では「菓子類」が21.8%と最も多い。

国籍・地域別に見ると、台湾、中国、米国、その他を除いて「菓子類」が最も多い。台湾では「医薬品」が21.5%、中国では「化粧品・香水」が16.6%、米国、その他では「その他食料・飲料」がそれぞれ34.1%、25.5%と最も多くなっている。

図表 1-26 最も満足した商品



	(%)						
	全体 (1,375)	台湾 (666)	韓国 (227)	香港 (217)	中国 (204)	米国 (27)	その他 (34)
菓子類	21.8	20.1	35.7	20.8	8.9	11.6	6.7
医薬品	12.0	21.5	7.5	7.0	8.7	0.0	0.0
衣類	10.3	13.0	4.5	13.7	8.3	0.0	15.8
化粧品・香水	8.4	5.1	10.6	7.9	16.6	0.0	2.6
その他食料・飲料	8.0	5.8	5.8	8.7	7.0	34.1	25.5
雑貨	7.5	6.1	7.3	9.5	8.5	0.0	9.0
靴・かばん	7.2	8.0	4.4	8.5	10.5	3.2	3.2
酒類	6.0	4.9	10.5	3.6	4.1	20.6	2.6
伝統工芸品	5.4	5.1	5.4	5.6	3.0	11.7	11.0
海産物	3.2	1.3	1.7	3.7	6.1	0.0	15.1
果物・野菜	3.2	3.1	1.4	7.4	1.7	5.2	2.6
電化製品	2.5	2.5	0.0	1.6	9.3	2.0	0.0
宝飾品・時計	2.1	1.1	2.2	1.7	4.2	9.6	2.6
たばこ	1.5	2.1	1.7	0.4	1.6	0.0	0.0
その他	0.9	0.3	1.3	0.0	1.6	2.0	3.2

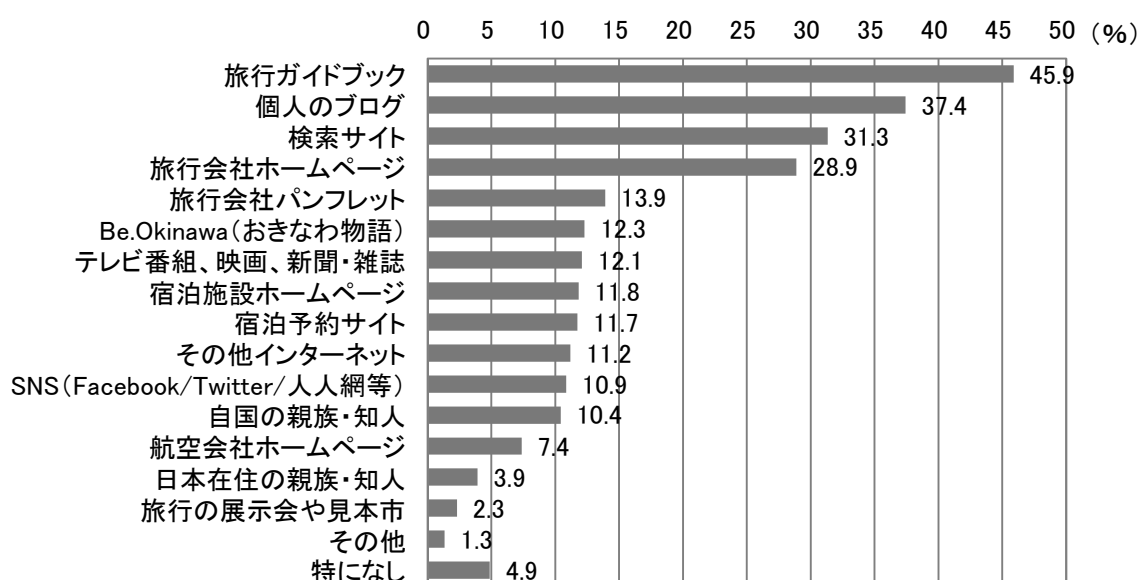
1-6 出発前に得た沖縄の旅行情報の中で役に立ったと感じたもの

① 那覇空港調査

那覇空港調査で出発前に得た沖縄の旅行情報の中で役に立ったと感じたものを尋ねたところ、全体では「旅行ガイドブック」が45.9%と最も多く、次いで「個人のブログ」(37.4%)、「検索サイト」(31.3%)と続いている。

国籍・地域別に見ると、香港では「旅行ガイドブック」が68.0%と特に多い傾向にある。また台湾と韓国では「個人のブログ」が4割を超えている。韓国では「SNS (Facebook/Twitter/人人網)」も19.4%と他の国籍・地域と比べて多い。

図表 1-27 出発前に得た沖縄の旅行情報の中で役に立ったと感じたもの(那覇空港調査、複数回答)

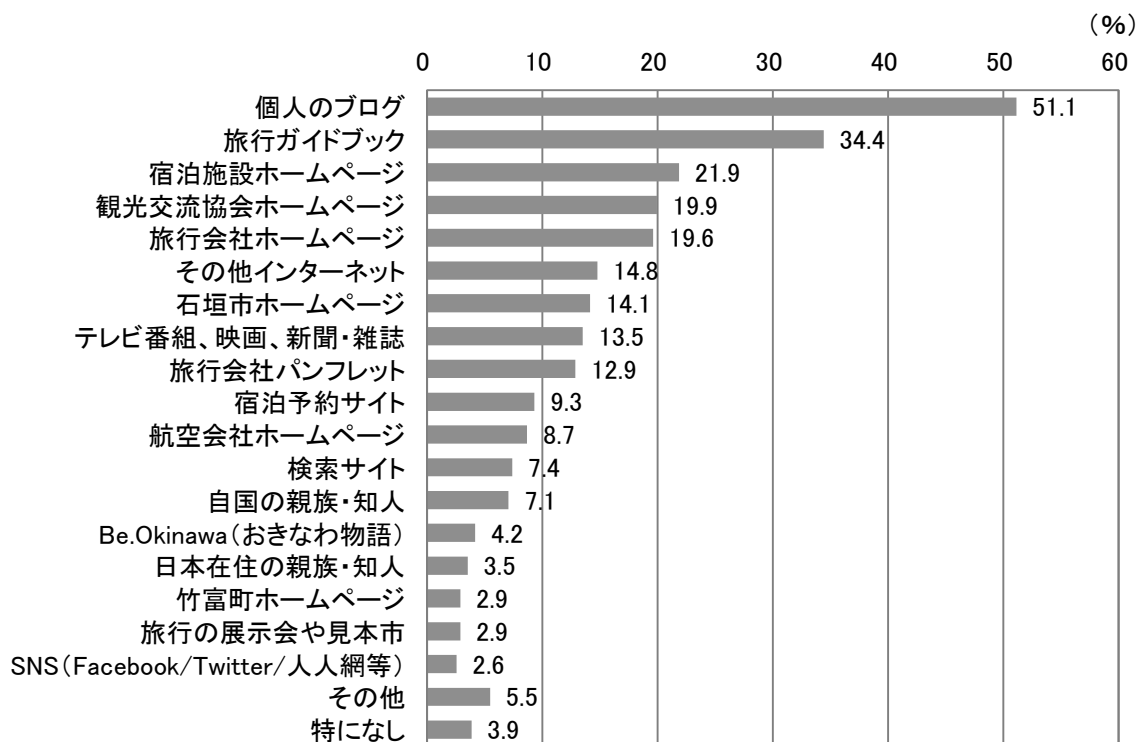


	(%)						
	全体 (1,357)	台湾 (473)	韓国 (284)	香港 (270)	中国 (256)	米国 (31)	その他 (43)
旅行ガイドブック	45.9	42.6	42.8	68.0	40.6	11.1	29.9
個人のブログ	37.4	43.8	48.7	33.4	19.4	4.4	11.7
検索サイト	31.3	19.6	50.3	28.8	28.7	31.8	32.4
旅行会社ホームページ	28.9	35.2	22.2	28.7	29.3	32.5	18.5
旅行会社パンフレット	13.9	13.1	14.1	9.7	21.2	2.6	16.1
Be.Okinawa(おきなわ物語)	12.3	14.3	8.4	19.2	6.5	4.1	11.3
テレビ番組、映画、新聞・雑誌	12.1	16.3	4.6	16.8	9.8	4.1	11.8
宿泊施設ホームページ	11.8	12.8	5.4	18.0	11.3	33.8	11.3
宿泊予約サイト	11.7	8.4	10.0	18.7	7.1	17.5	27.5
その他インターネット	11.2	10.4	7.8	10.6	12.3	1.9	32.2
SNS(Facebook/Twitter/人人網等)	10.9	6.7	19.4	7.9	10.0	12.6	9.3
自国の親族・知人	10.4	14.3	5.8	6.5	10.3	39.1	13.8
航空会社ホームページ	7.4	8.8	0.3	8.6	8.3	43.5	16.2
日本在住の親族・知人	3.9	2.3	3.2	0.0	5.8	55.1	13.7
旅行の展示会や見本市	2.3	4.7	0.4	2.3	1.0	0.0	0.0
その他	1.3	2.4	1.0	0.4	1.3	0.0	0.0
特になし	4.9	5.0	2.3	3.7	7.0	5.1	14.1

② 石垣空港調査

石垣空港調査で出発前に得た沖縄の旅行情報の中で役に立ったと感じたものを尋ねたところ、「個人のブログ」が51.1%と最も多く、次いで「旅行ガイドブック」(34.4%)、「宿泊施設ホームページ」(21.9%)、「観光交流協会ホームページ」(19.9%)、「観光交流協会ホームページ」(19.9%)と続いている。

図表 1-2 8 出発前に得た沖縄の旅行情報の中で役に立ったと感じたもの(石垣空港調査、複数回答)

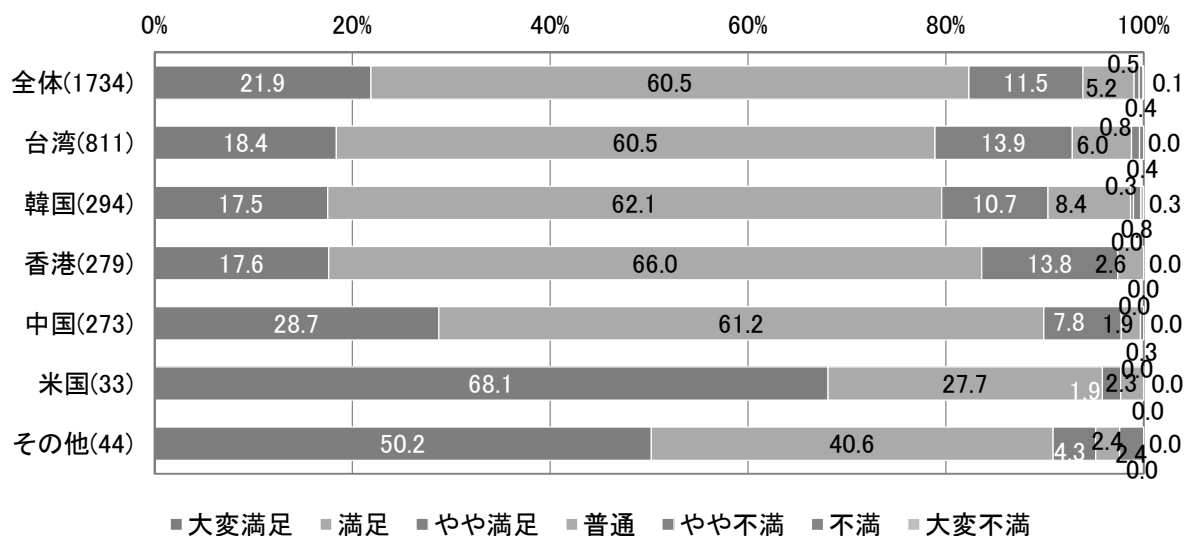


1-7 沖縄旅行の評価

(1) 沖縄旅行全体の満足度

全体では「大変満足」、「満足」、「やや満足」を合わせた“満足”の割合は9割を超えている。国籍・地域別に見ると、中国では“満足”が最も多く、韓国では最も少ない。米国では「大変満足」が68.1%を占める一方、台湾、韓国、香港では2割を下回っている。

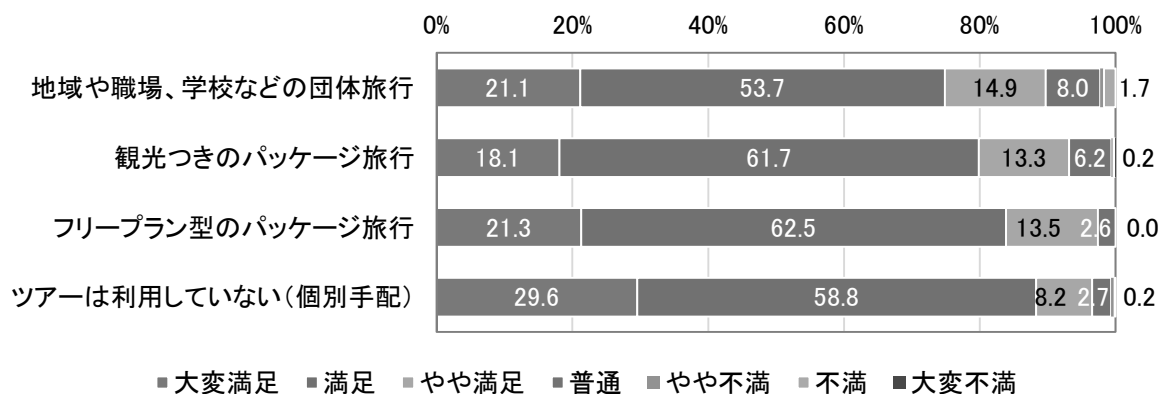
図表 1-29 旅行全体の満足度（国籍・地域別）



旅行形態別

旅行形態別については、「ツアーは利用していない（個別手配）」は「大変満足」の割合が多い傾向にある一方、「観光つきのパッケージ旅行」は「大変満足」の割合がやや少ない傾向にある。

図表 1-30 旅行全体の満足度（旅行形態別）

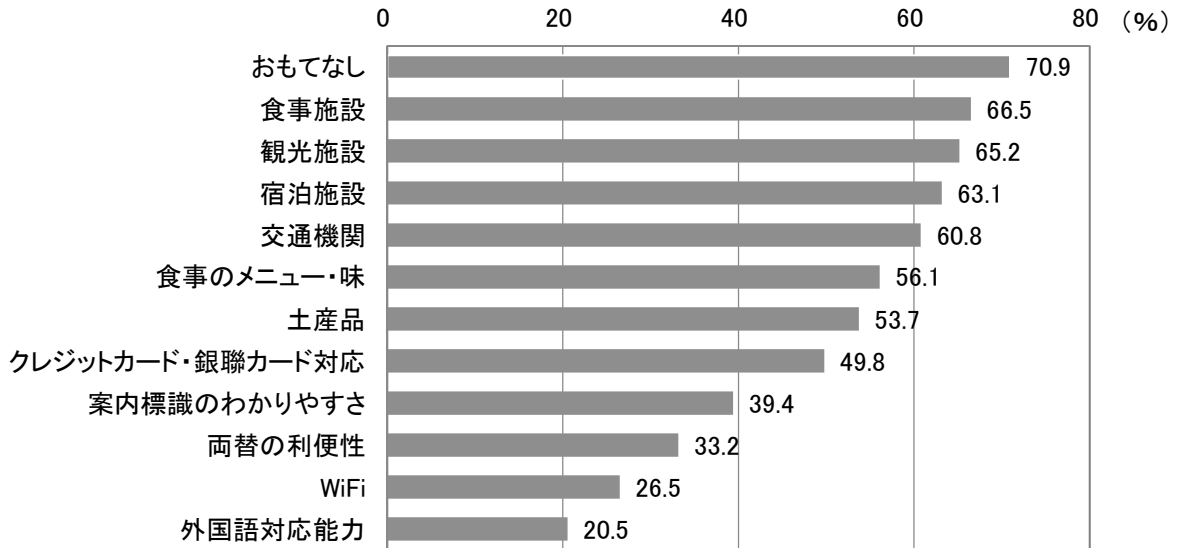


(2) 項目別満足度

項目別満足度（「満足」と回答した割合）

項目別満足度については、最も満足度が高いのは「おもてなし」で70.9%だった。次いで「食事施設」(66.5%)、「観光施設」(65.2%)と続いている。

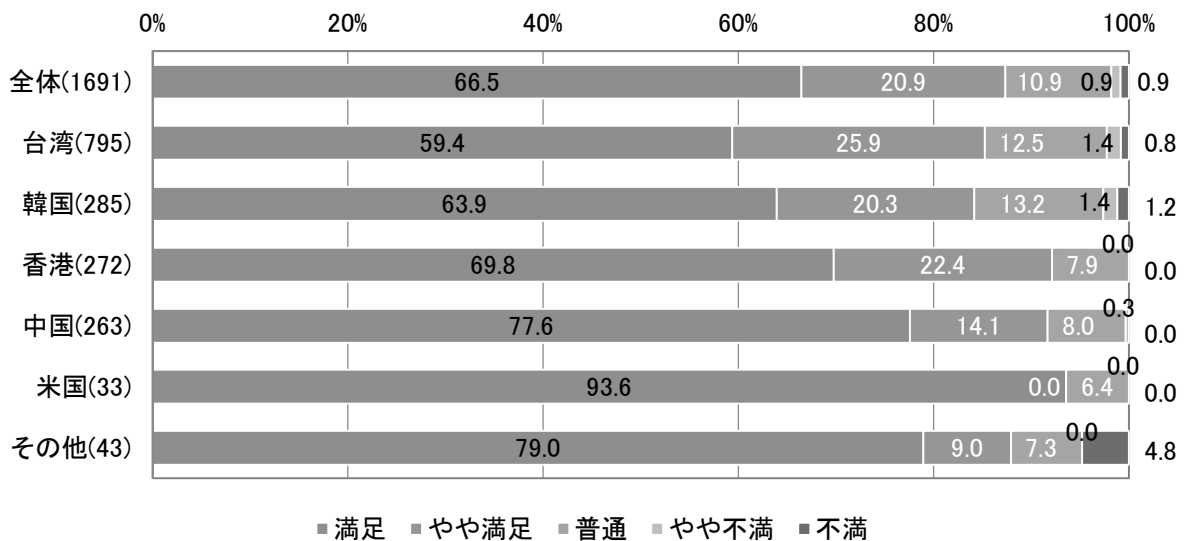
図表 1-3 1 項目別満足度



食事施設

食事施設については、「満足」と回答した人の割合が台湾(59.4%)、韓国(63.9%)、香港(69.8%)では比較的少ないが、それ以外の国籍・地域では7割を超えている。

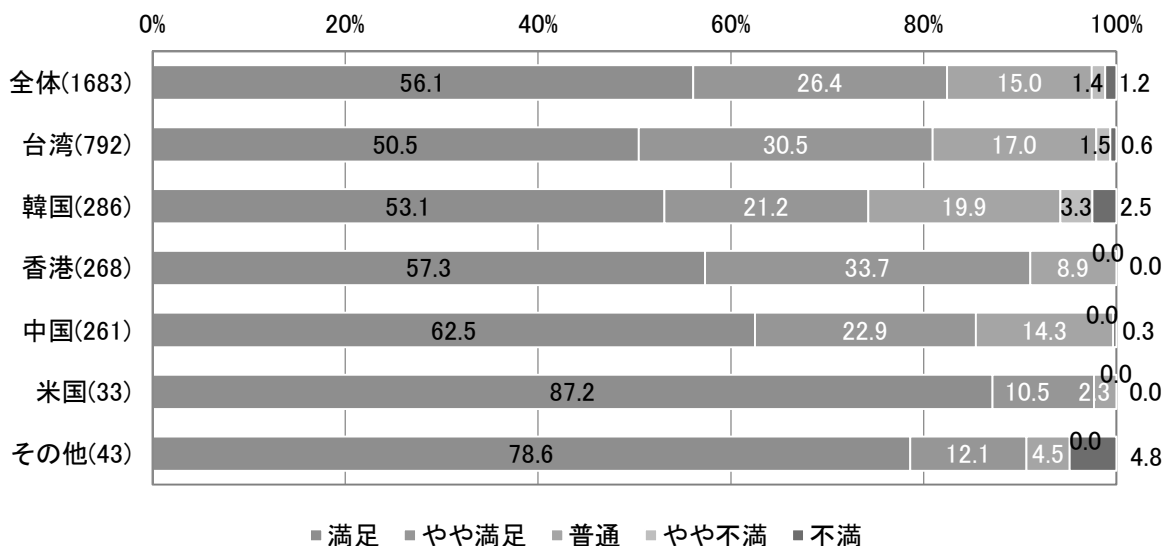
図表 1-3 2 食事施設の満足度（国籍・地域別）



食事のメニュー・味

食事のメニュー・味については、「満足」と回答した人の割合が台湾（50.5%）、韓国（53.1%）、香港（57.3%）ではやや少ないが、他の国籍・地域では6割を超えている。

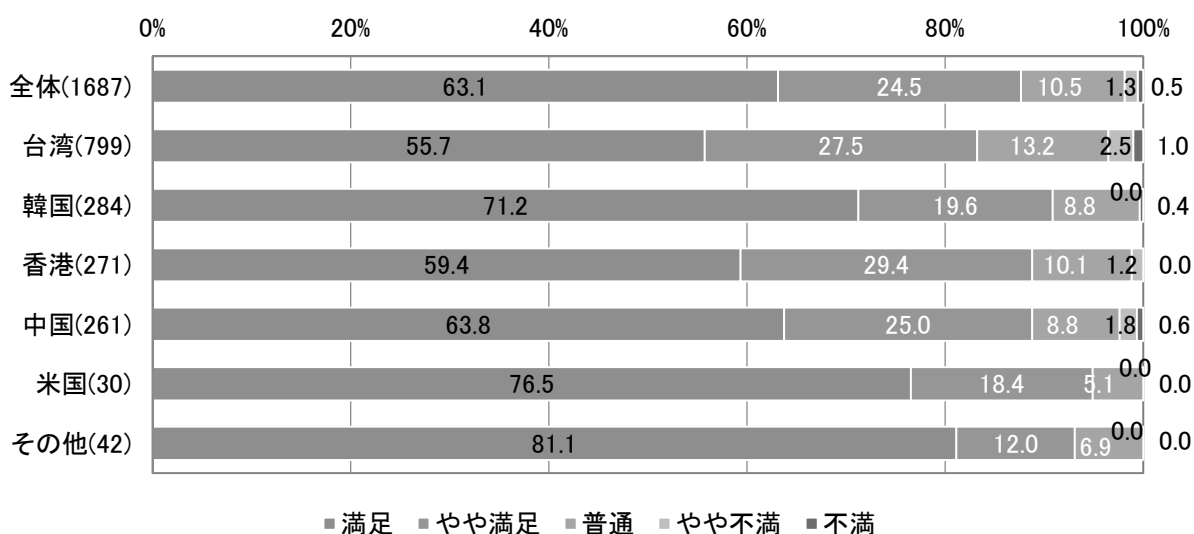
図表 1-3 3 食事のメニュー・味の満足度（国籍・地域別）



宿泊施設

宿泊施設については、宿泊費の平均単価が低い傾向にある（p.36 参照）台湾では「満足」の割合が少なくなっている。「リゾートホテル」への宿泊が多い韓国や「親戚・知人宅」への宿泊が多い米国は満足度が高い傾向にある。

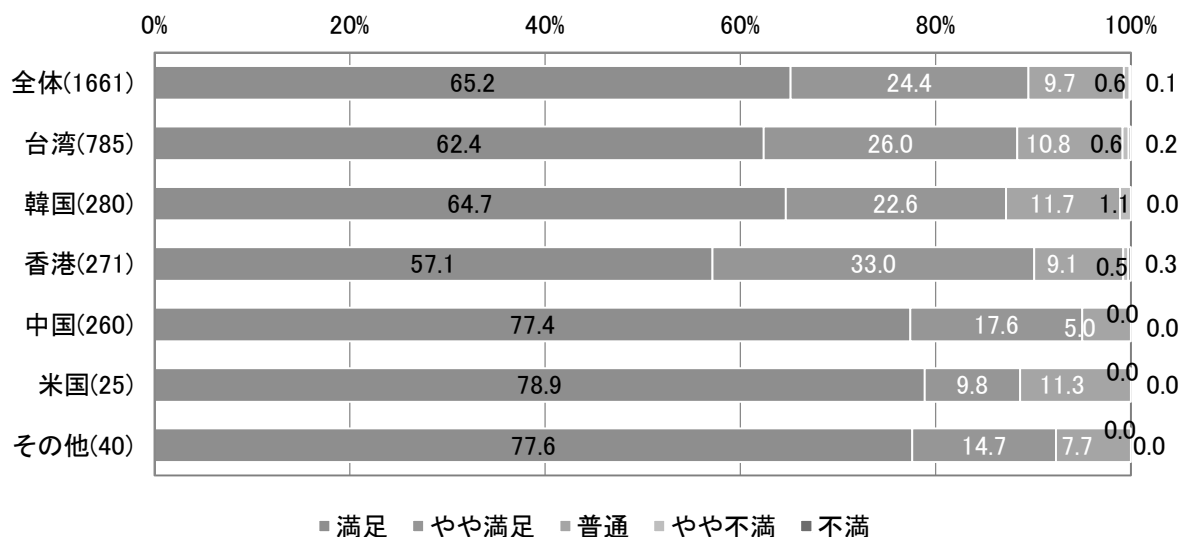
図表 1-3 4 宿泊施設の満足度（国籍・地域別）



観光施設

観光施設については、香港（57.1%）、台湾（62.4%）、韓国（64.7%）では「満足」の割合が少なくなっているが、他の国籍・地域では8割近くが「満足」と回答している。

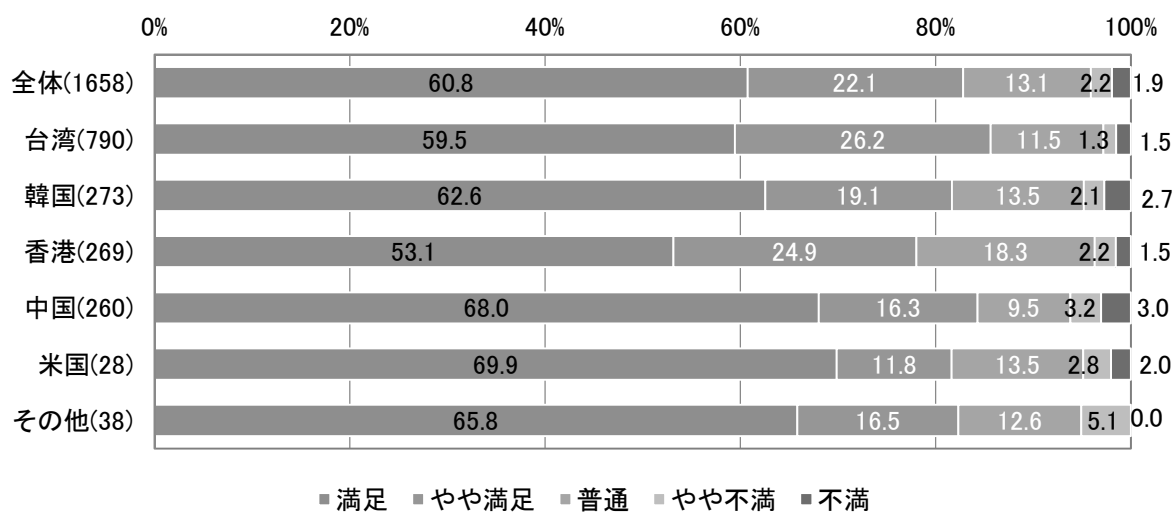
図表 1-3 5 観光施設の満足度（国籍・地域別）



交通機関

交通機関については、路線バス利用の多い（p.13 参照）香港の満足度が低くなっている。

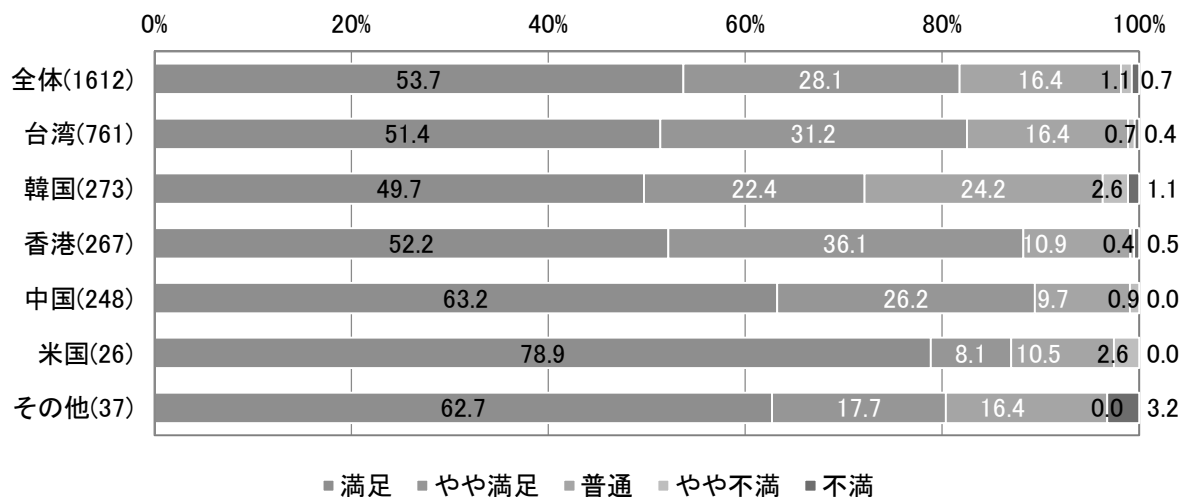
図表 1-3 6 交通機関の満足度（国籍・地域別）



土産品

土産品については、台湾、韓国、香港では「満足」の割合が少なくなっているが、中国、米国、その他では「満足」の割合は6割を超えている。

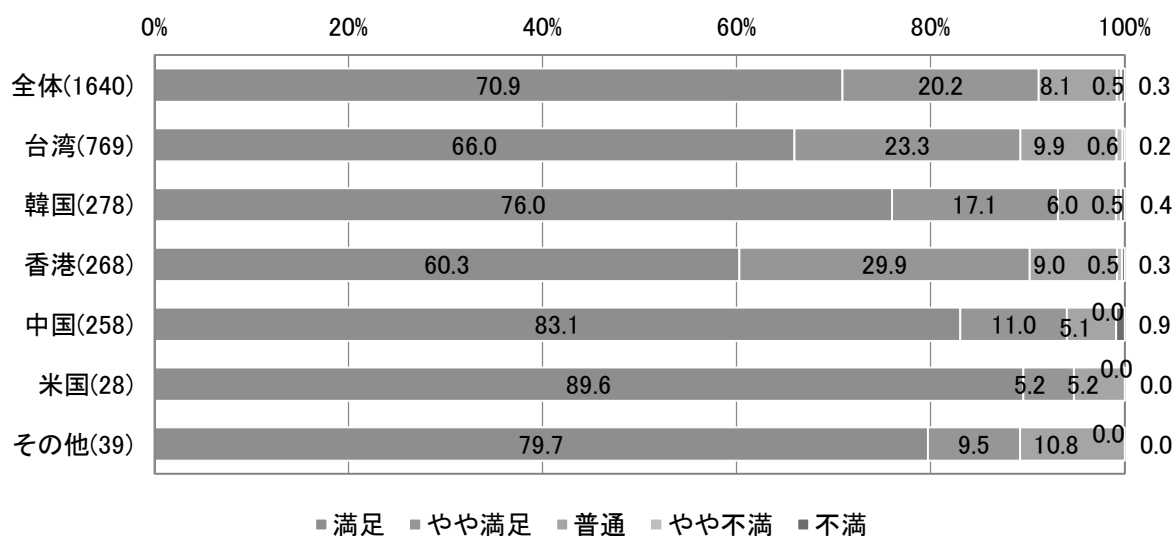
図表 1-3 7 土産品の満足度（国籍・地域別）



おもてなし

おもてなしについては、台湾、香港では「満足」の割合が少なくなっているが、他の国籍・地域では「満足」の割合は7割を超えている。

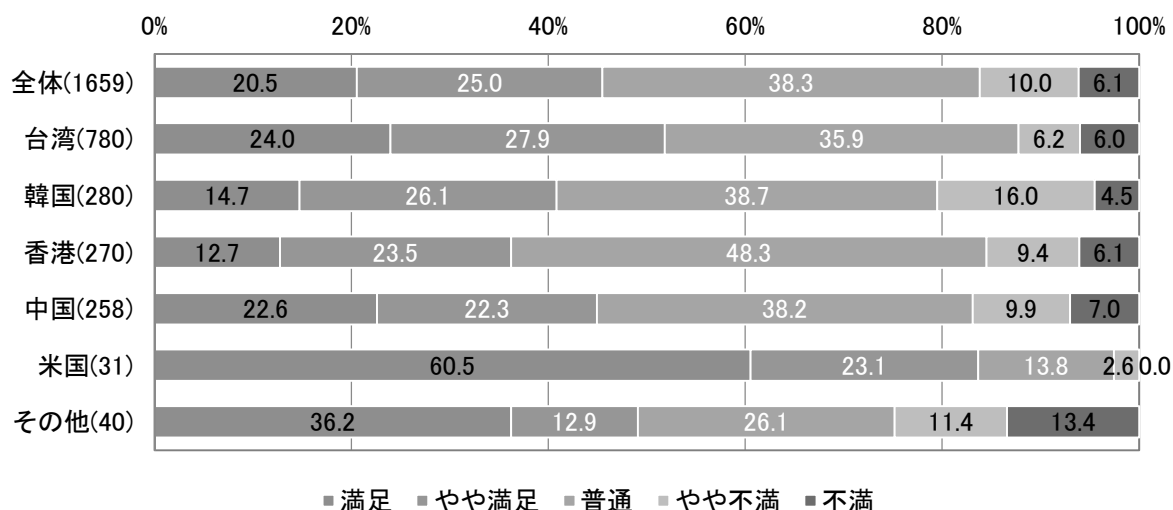
図表 1-3 8 おもてなしの満足度（国籍・地域別）



外国語対応能力

外国語対応能力については、米国以外で全体的に満足度が低い傾向となっている。米国では「満足」が6割を占めているが、主要4か国籍・地域では2割前後にとどまっており、「満足」、「やや満足」を合わせても5割を下回る国籍・地域が多い。

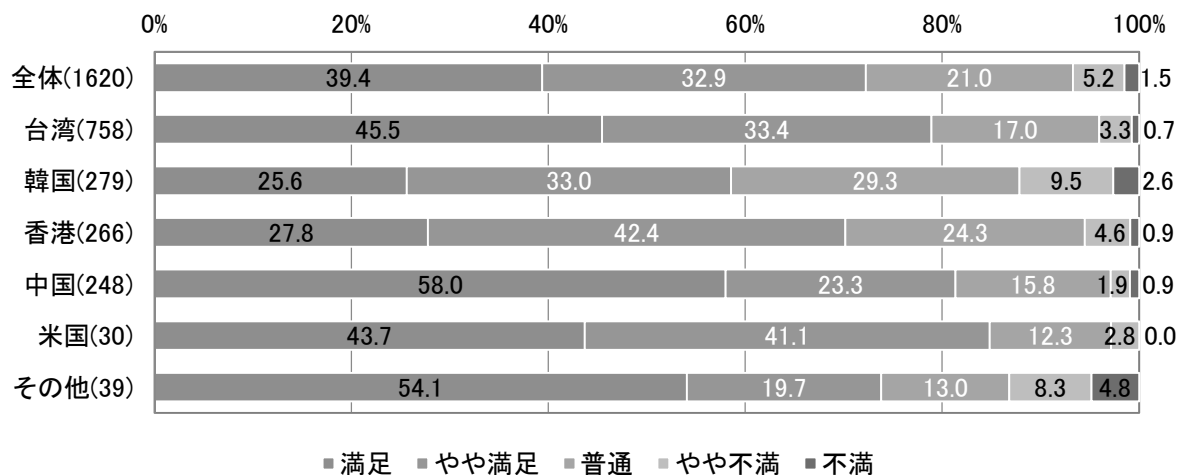
図表 1-39 外国語対応能力の満足度（国籍・地域別）



案内標識のわかりやすさ

案内標識のわかりやすさについては、レンタカー利用の多い（p.13 参照）韓国と香港では特に低くなっている。

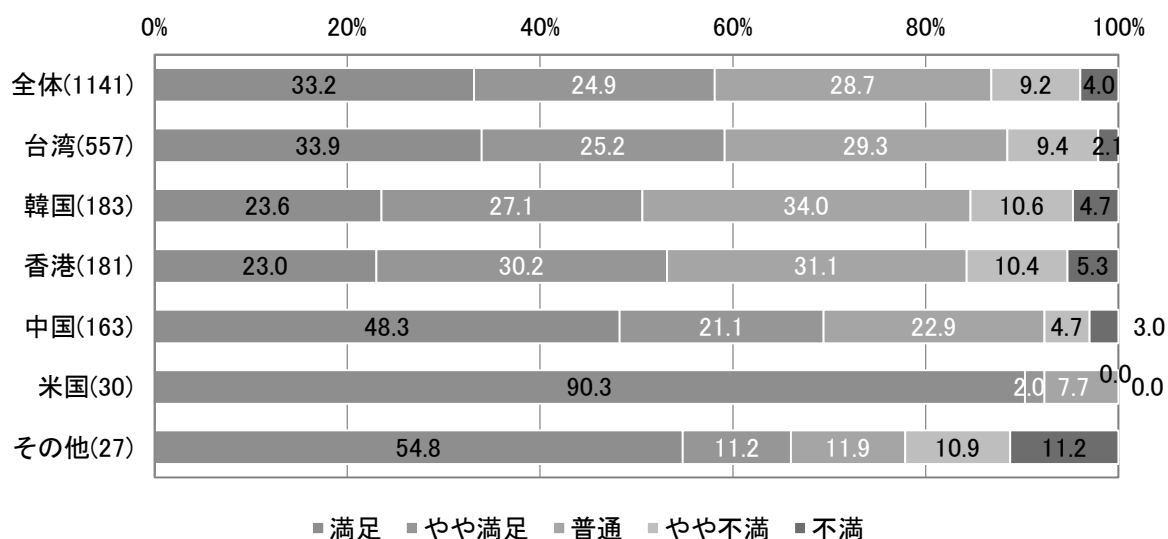
図表 1-40 案内標識のわかりやすさの満足度（国籍・地域別）



両替の利便性

両替の利便性については、米国では「満足」の割合が9割を超える一方、台湾、韓国、香港では「満足」の割合が少なくなっている。

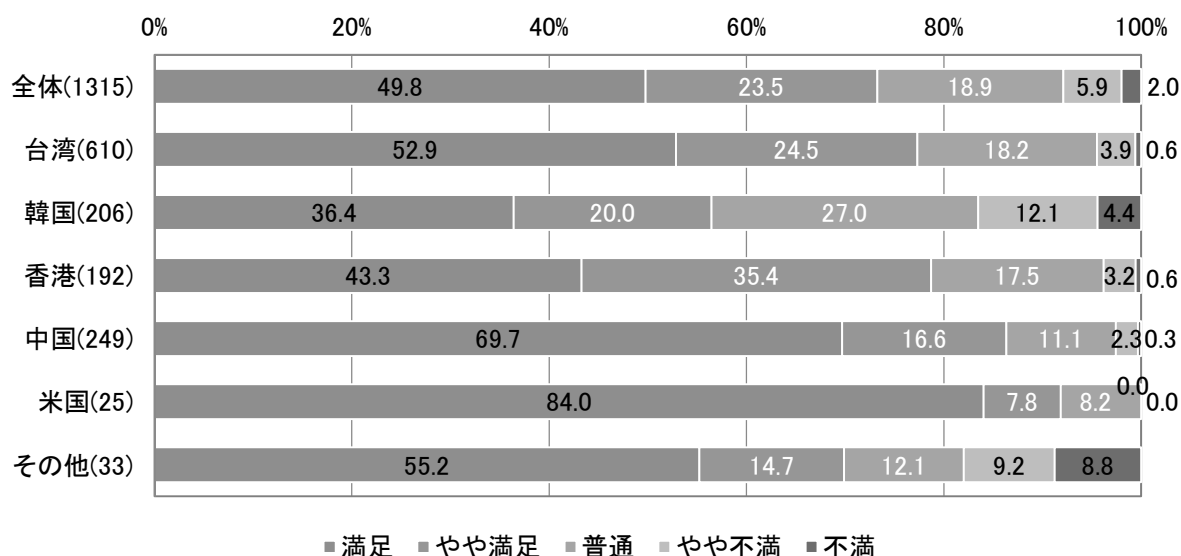
図表 1-4 1 両替の利便性の満足度（国籍・地域別）



クレジットカード・銀聯カード対応

クレジットカード・銀聯カード対応については、中国、米国では高い満足度を示した一方、韓国、香港では「満足」の割合は4割前後にとどまっている。

図表 1-4 2 クレジットカード・銀聯カード対応の満足度（国籍・地域別）

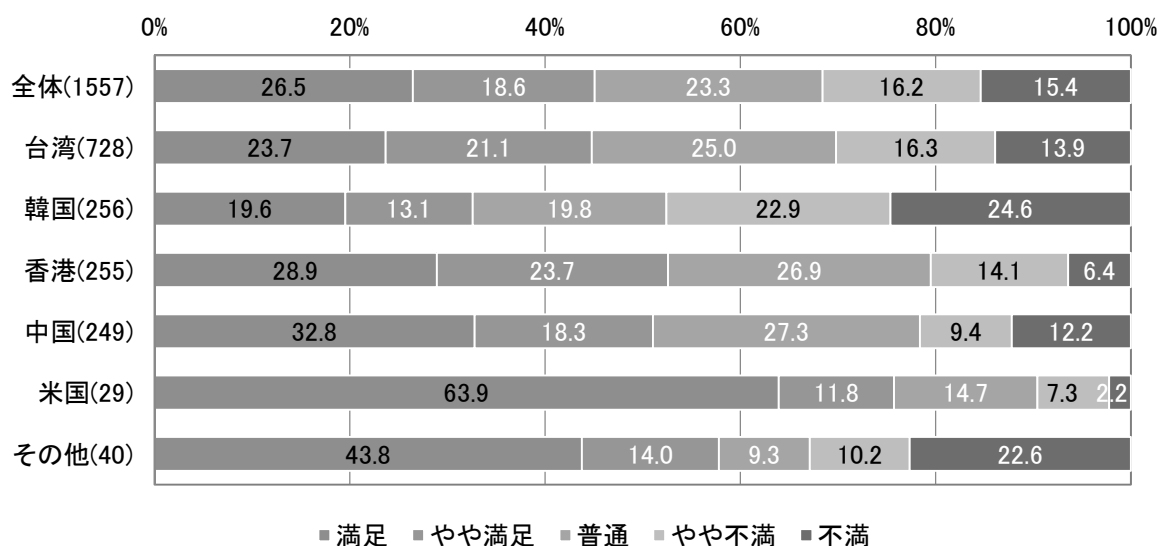


WiFi

WiFiについては、全体的に満足度が低く、全体では「やや不満」、「不満」を合わせた割合が3割を超えている。

国籍・地域別に見ると、台湾、韓国、香港では「満足」の割合が3割を下回っている。

図表 1-4 3 WiFiの満足度（国籍・地域別）

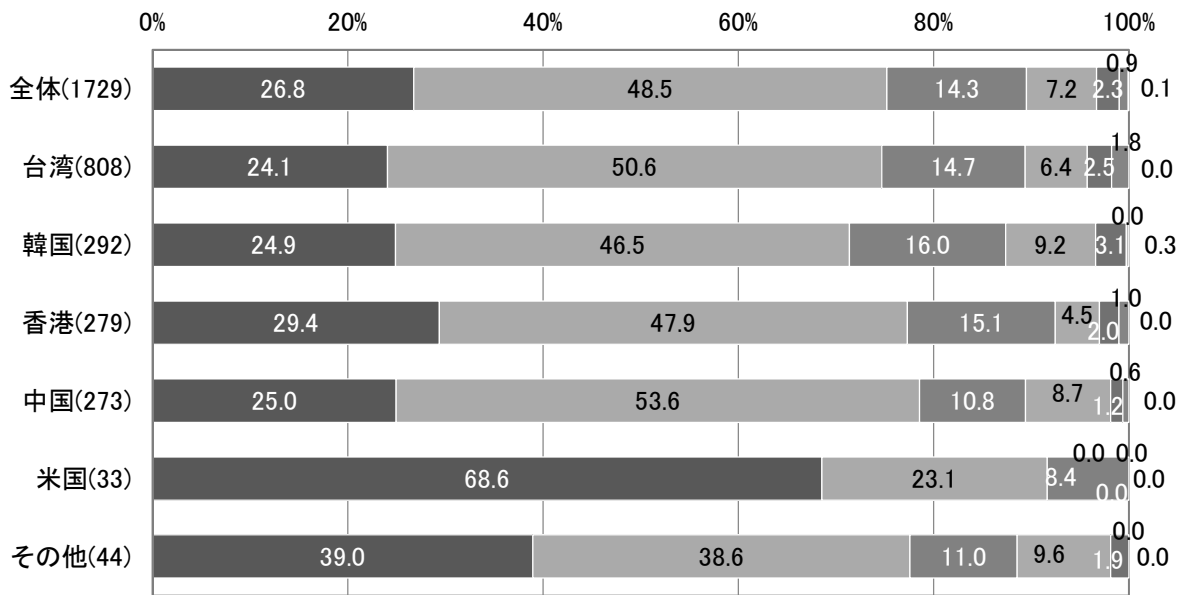


(3) 沖縄への再訪意向

全体では「必ず来たい」、「来たい」、「やや来たい」を合わせた“来たい”の割合は全体で9割近くとなっている。

国籍・地域別に見ると、米国以外では「必ず来たい」の割合が2～4割と低くなっているが、“来たい”の割合で見るといずれも9割近くとなっており、ほぼ同様の再訪意向となっている。米国では「必ず来たい」が68.6%と非常に多くなっている。

図表 1-4 4 再訪意向（国籍・地域別）



■必ず来たい ■来たい ■やや来たい ■何とも言えない
 ■あまり来たくない ■来たくない ■絶対来たくない

1-8 訪沖外国人観光客の観光消費額（空路）

（1）観光消費額推計結果（四半期別、パッケージ参加費のうちの県内消費額含む）

平成26年度の訪沖外国人観光客の1人あたり観光消費額は106,051円であった。

国籍・地域別に見ると、中国が155,191円と最も高く、韓国が86,176円と最も低くなっている。四半期別では1-3月期が最も高く111,323円だった。平成26年10月の消費税免税制度改正の影響で10-12月期、1-3月期は土産買物費の増加が目立った。また、1-3月期は宿泊費の増加も顕著であったことから、単価の上昇につながったものと見られる。

図表 1-45 1人あたり観光消費額（国籍・地域別）

	(円)					
	全体	台湾	韓国	香港	中国	その他
4-6月期	96,020	86,654	63,958	123,907	137,580	85,380
7-9月期	106,941	86,130	80,614	133,737	136,108	168,750
10-12月期	108,652	94,749	82,679	132,088	193,929	76,753
1-3月期	111,323	90,547	99,508	140,107	154,038	78,712
年度合計	106,051	89,077	86,176	132,278	155,191	100,958

※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

（2）費目別観光消費額（パッケージ参加費内訳を含む）

費目別については、中国の土産買物費が平均で80,607円と、高さが際立っている。飲食費は香港が最も高くなっている（32,556円）。一方、台湾と韓国の消費額は低い傾向にあり、特に韓国の土産買物費（25,220円）が低くなっている。

図表 1-46 1人あたり観光消費額費目内訳（国籍・地域別）

	(円)					
	全体	台湾	韓国	香港	中国	その他
宿泊費	26,694	21,670	25,619	32,488	30,198	34,459
県内交通費	11,614	9,385	10,599	16,288	13,936	10,014
土産買物費	38,613	33,566	25,220	42,910	80,607	19,742
飲食費	22,186	17,916	18,039	32,556	25,474	25,794
娯楽入場費	6,275	6,032	5,577	7,631	4,854	9,346
その他	668	508	1,122	404	122	1,602
消費額計	106,051	89,077	86,176	132,278	155,191	100,958

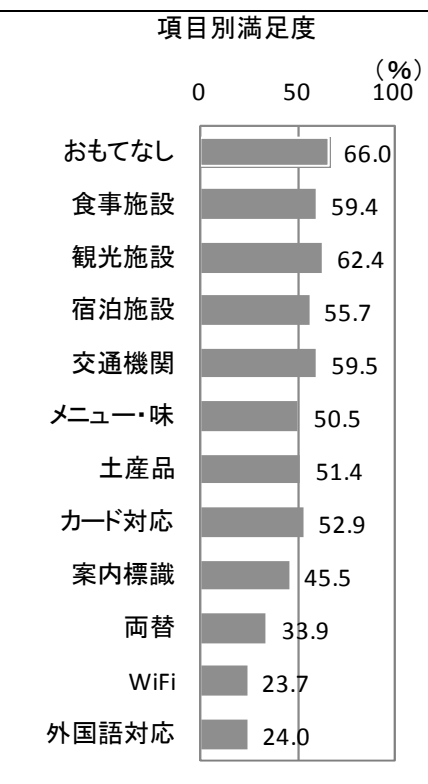
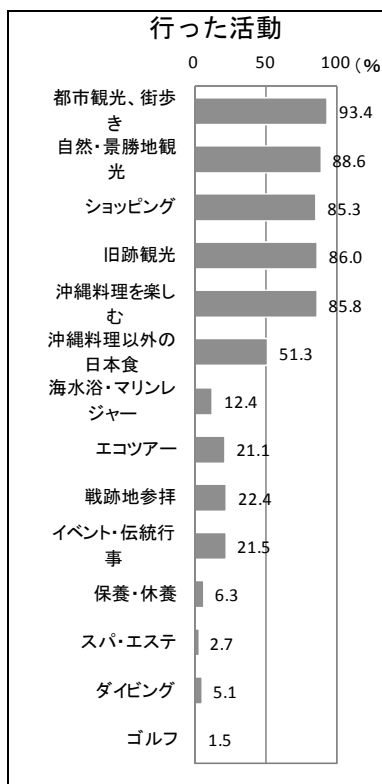
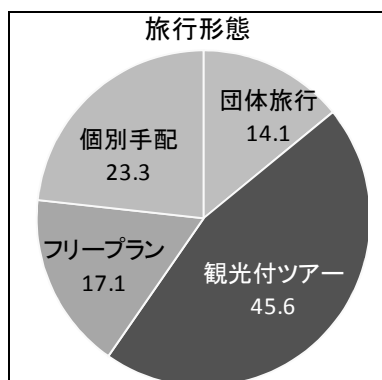
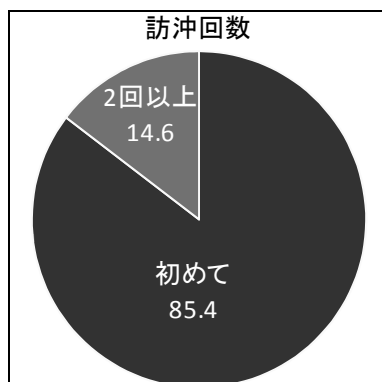
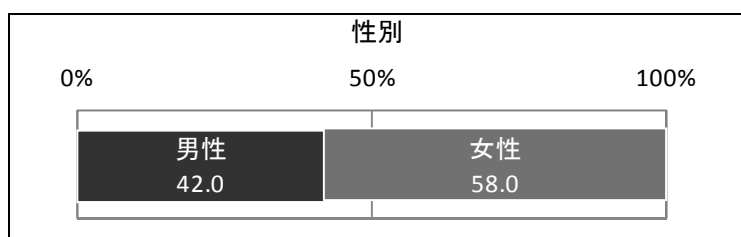
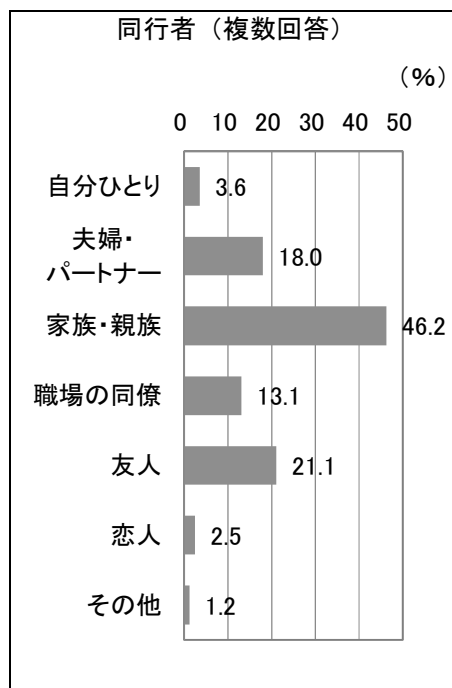
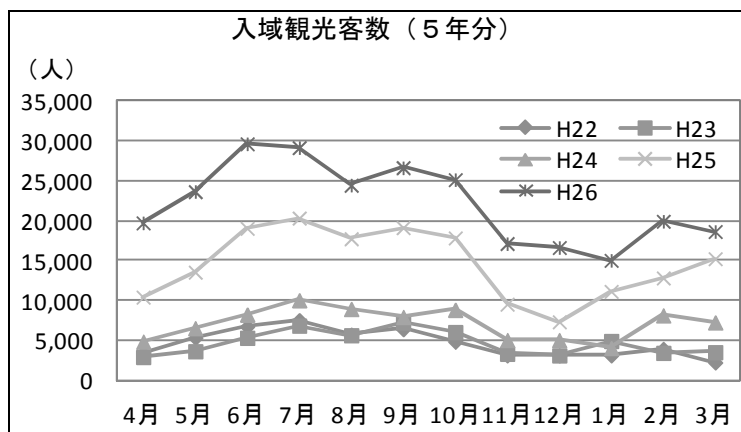
※四捨五入のため総額が一致しない場合がある。

●推計方法

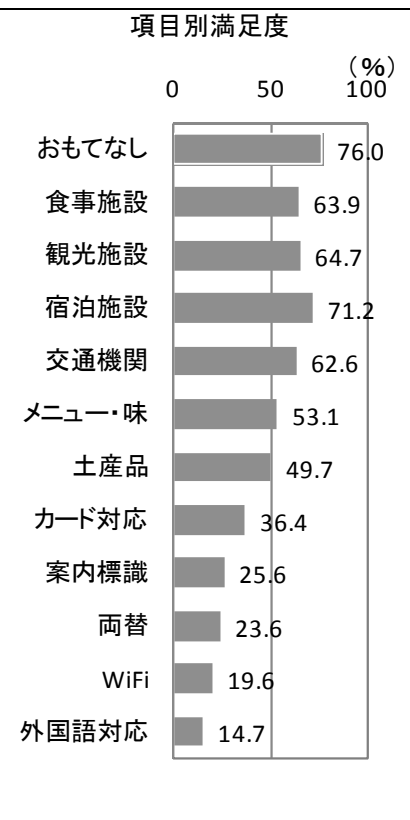
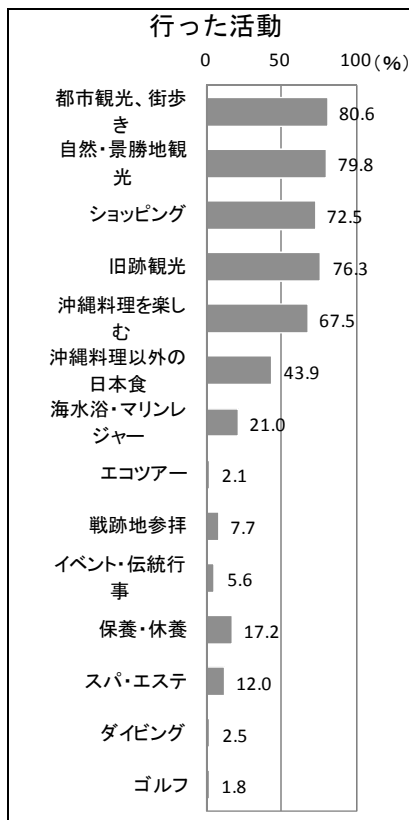
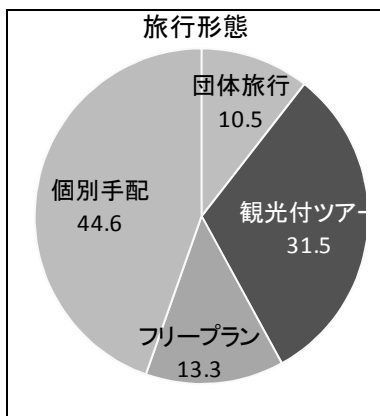
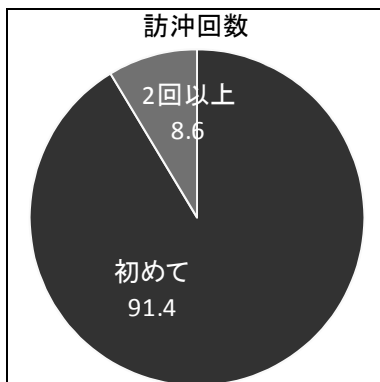
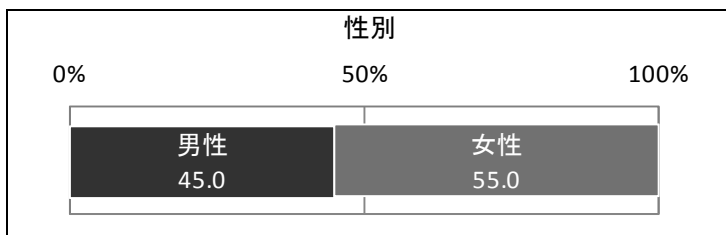
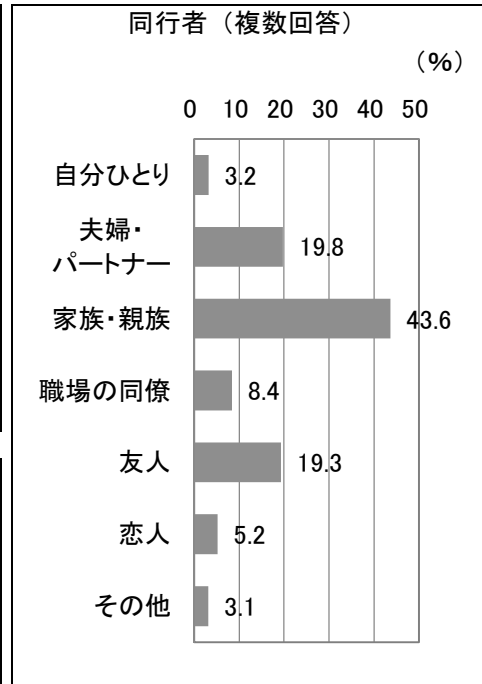
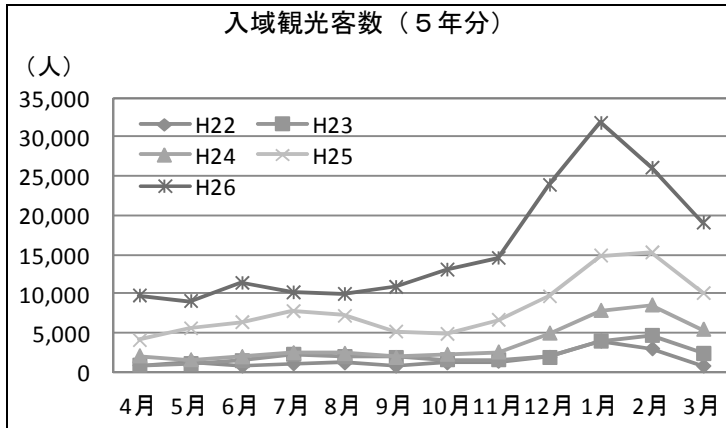
当調査では、ツアー料金・往復交通費等旅行前支出、沖縄県内での旅行中支出（宿泊費、土産買物費、娯楽入場費、飲食費、県内交通費、その他）を調査し、四半期別および国籍・地域別に算出し、四半期別および国籍・地域別の入域観光客数により重みを付けて年平均値を推計している。なお、旅行前に支払われているツアー料金のうち県内観光産業に吸収される額については、個人旅行者の消費額費目構成比から推計し、旅行中の支払額に加算して1人あたり観光消費額としている。

1-9 国籍・地域別サマリー（空路）

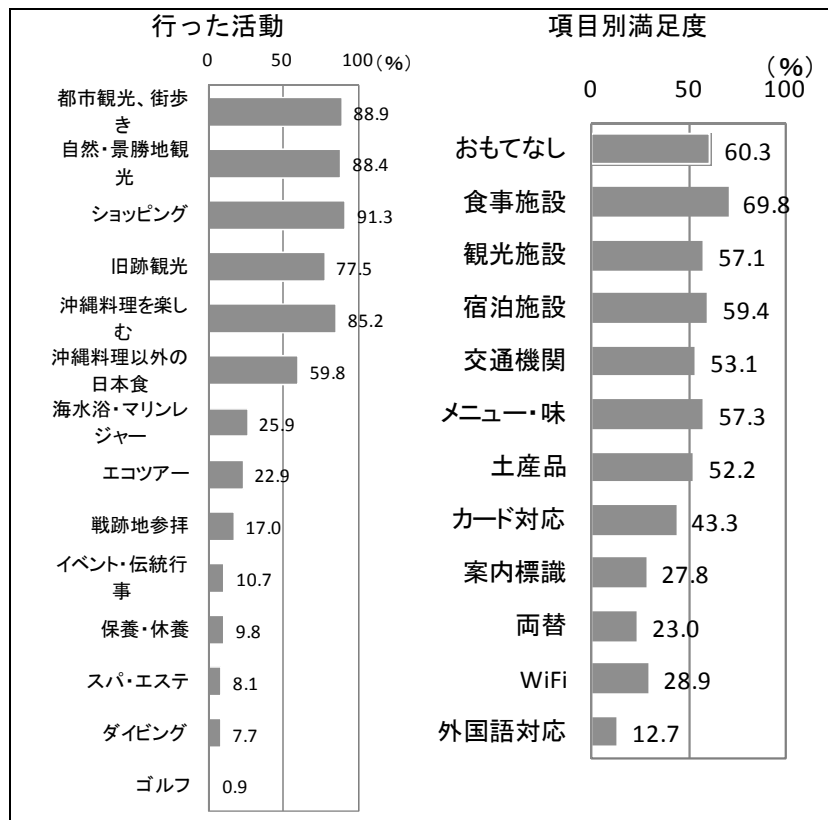
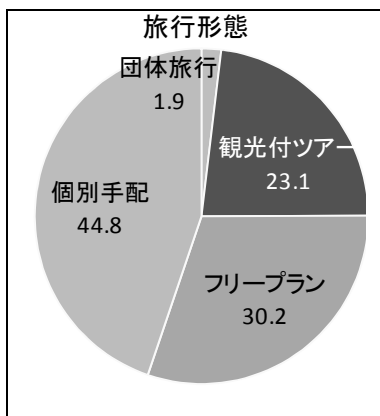
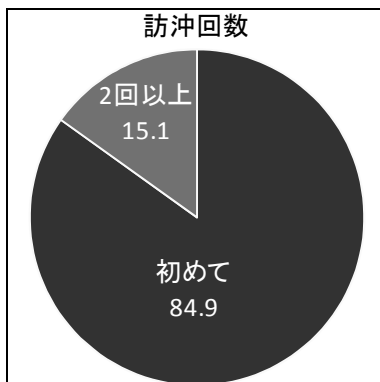
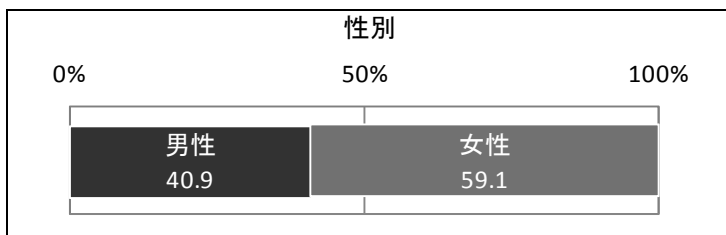
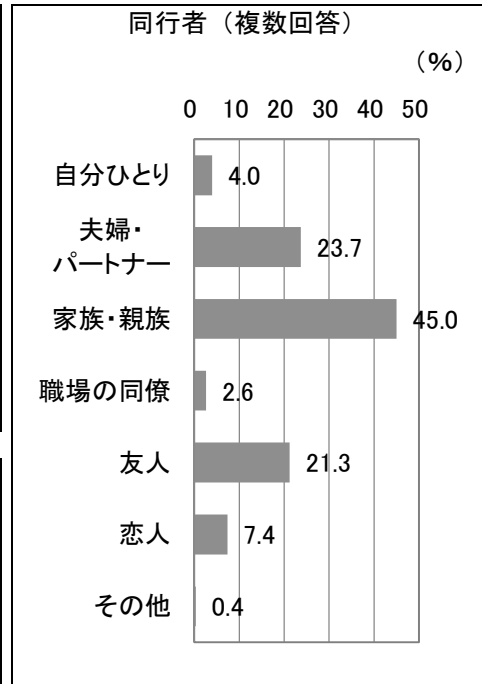
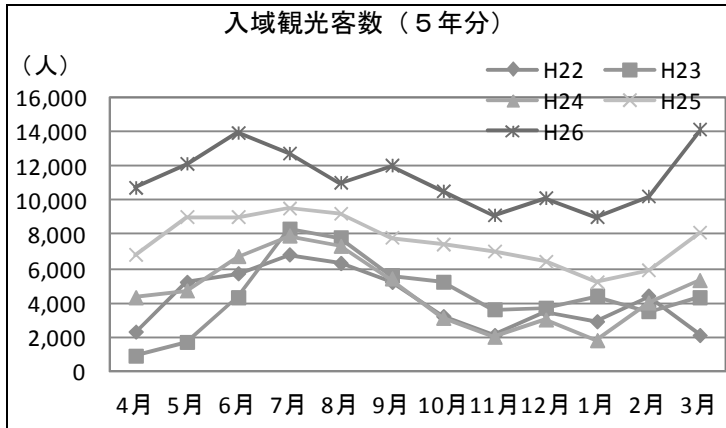
(1) 台湾	空路のみ
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 入域観光客数 266,500人（前年度比52%増、空路中シェア35.7%） ■ 1人あたり観光消費額 89,077円 ■ 観光収入 約237億円（空路中シェア30.0%、重点市場第1位） ■ 平均泊数 3.43泊
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の入域観光客数は全ての月で過去4年を大きく上回った ・他の国籍・地域と比べて「家族・親族」との訪沖割合が多い（46.2%） ・「観光付ツアー」が45.6%と半数近くを占め、個人旅行の割合が少ない



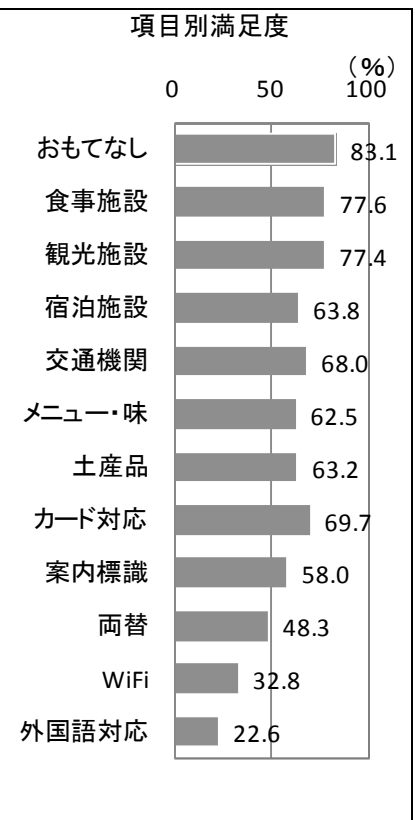
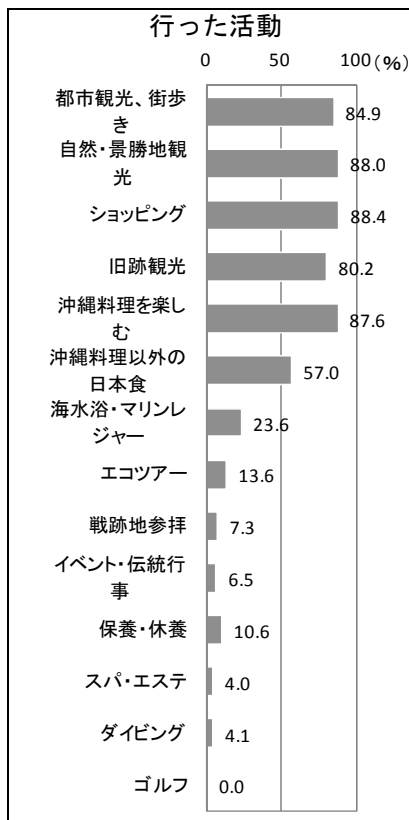
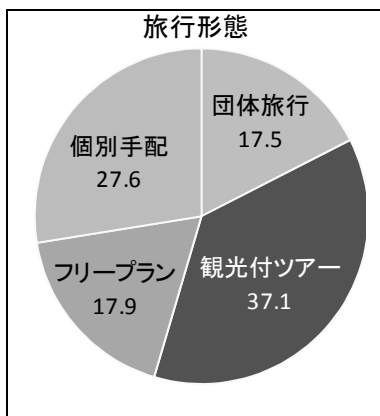
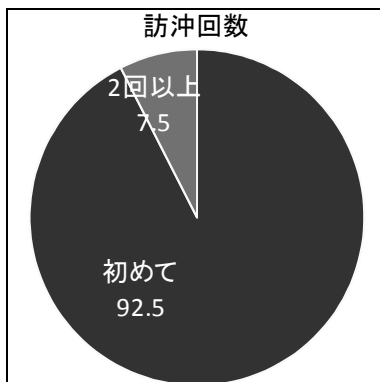
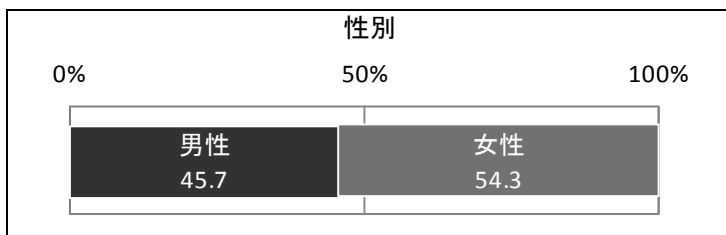
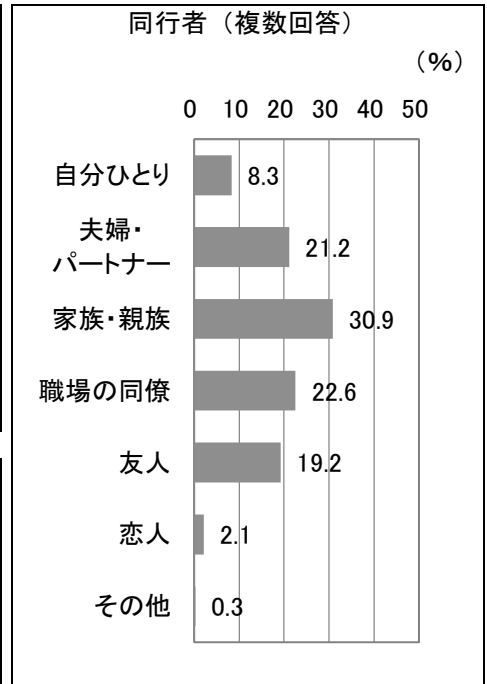
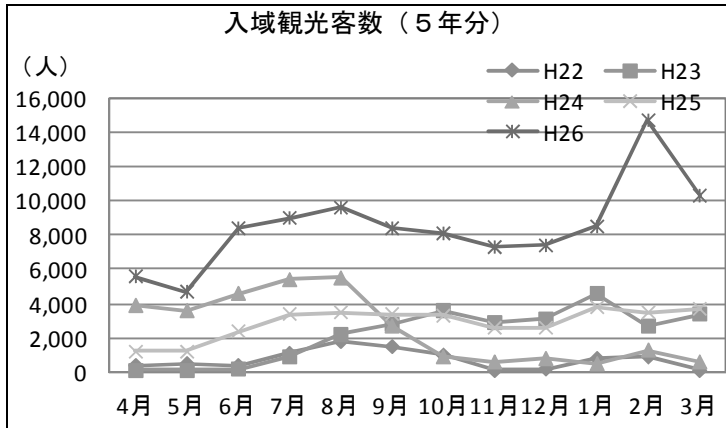
(2) 韓国	空路のみ
	<p>■入域観光客数 190,000人 (前年度比94%増、空路中シェア25.5%)</p> <p>■1人あたり観光消費額 86,176円</p> <p>■観光収入 約164億円 (空路中シェア20.7%、重点市場第3位)</p> <p>■平均泊数 2.87泊</p>
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の入域観光客数は全ての月で過去4年を大きく上回った ・初訪沖の割合が主要4か国籍・地域で中国に次いで多い(91.4%) ・冬期の入域観光客数が多い



(3) 香港	空路のみ	<p>■ 入域観光客数 135,400人 (前年度比48%増、空路中シェア18.2%)</p> <p>■ 1人あたり観光消費額 132,278円</p> <p>■ 観光収入 約179億円 (空路中シェア22.7%、重点市場第2位)</p> <p>■ 平均泊数 4.38泊</p>
	特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の入域観光客数は全ての月で過去4年を大きく上回った ・リピーターの割合が主要4か国籍・地域の中で最も多い(15.1%) ・「フリープラン」の割合が最も多い(30.2%)



(4) 中国	空路のみ	■入域観光客数	102,000人 (前年度比195%増、空路中シェア13.7%)
		■1人あたり観光消費額	155,191円
		■観光収入	約158億円 (空路中シェア20.0%、重点市場第4位)
		■平均泊数	3.7泊
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の入域観光客数は6月以降大幅に増加した ・訪沖が「初めて」の割合が最も多い(92.5%) ・「団体旅行」の割合が最も多い(17.5%) 		



(5) 米国	空路のみ	■入域観光客数	9,400人	(前年度比49%増、空路中シェア1.3%)
		■平均泊数	8.33泊	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の入域観光客数は10月を除いて過去4年を上回った ・他の国籍・地域と比べて「自分ひとり」での訪沖割合が多い(35.1%) ・リピーターの割合が最も多い(50.1%) 			

